



TITLE:

京都大学農学部北海道演習林植物 目録

AUTHOR(S):

岡本, 省吾

CITATION:

岡本, 省吾. 京都大学農学部北海道演習林植物目録. 京都大学農学部演習
林報告 1956, 25: 35-87

ISSUE DATE:

1956-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/191286>

RIGHT:

京都大学農学部北海道演習林植物目録

岡 本 省 吾

I 緒 言

このレポートは昭和28年8月下旬から9月上旬にわたつて調査した結果をとりまとめたもので春から初夏へかけての状態はわかつていない。併し当演習林産植物の大部分は登載してあるつもりで今後未調査季節における採集の機を得て完全なものにしたいと念願している。本調査は上記の通りはなはだ短期間ではあつたがラン科のハクサンチドリ属に属する1新種を発見したことは大きな収獲であつた。

尚この調査にあたつては北海道演習林長伊藤駒太郎氏並びに同演習林在勤職員御一同に多大の援助を仰いだことを謝すと同時に標本の検定にあたつてそれぞれ専門の立場から御教示下さつた京都大学理学部植物学教室の北村四郎、田川基二、広江美之助、村田源諸先生及び東京科学博物館、大井次三郎先生、神戸市兵庫高等学校教諭、室井綽先生等に謹んで御礼申上げる次第である。

II 植 生 の 概 観

1. 標 茶 経 営 区

本経営区は南北に細長い殆んど平坦な低い丘陵地帯で東部及び北部の根室との国境線附近が少し高くなつてゐる。この高い所は大体海拔140mで最低所は南部多和川口附近の約40mである。多和川は本経営区の西側を大体南流しているので東の方が高く西の方が低い地形となつてゐる。

この丘陵地を被う主林木はミズナラであつて北海道低所の丘陵林を構成する代表的樹種である。そしてこれに混ざる主なる樹種はハルニレ、カツラ、ヤチダモ、エゾノバッコヤナギ、オノエヤナギ、カシワ、サワシバ、オヒヨウ、ダケカンバ、ケヤマハンノキ、ヤチハンノキ、オニグルミ、シナノキ、オオバボダイジュ等で相当放牧された跡地にはヤチダモの若木が多く生じている場合がある。又北部の方には多少のカシワが生じミズナラとの間に自然雑種が作られている。この自然雑種は林内を出て更に東北に行つた西別附近の防風林地帯に非常に良く発達しており実に多種多様の中間形があるのに驚く、林内は一般に放牧の影響を受けて居り各所にオニミヤコザサが繁茂しており、沢筋にはアキタブキ、ヨブスマソウ、オニシモツケ、エゾイラクサ等の大形草本が比較的多く見られ清い水流中には時にチトセバイカモの黄花を見ることもある。斜面や尾根の様な処には一般に笹類が多く生じて居り、ツリバナ、ヒロハツリバナ、ハシドイ等の如き低木類が多い。

2. 白 糠 経 営 区

本経営区は白糠市街の直ぐ西部において海に注がんとするまぎわに茶路川に合流する和天別川の上流地帯で高所は300mを算し、低所は80m位である。山地は比較的急斜面で高所にはトドマツを生じ、低所はミズナラを主とする森林である。地形が複雑な関係上標茶経営区に比して植生形も種々である



がトドマツの老令林はなく、壮令又は幼令のものが多く稀にイチイも見られる。谷間は概ねケヤマハンノキ、オノエヤナギ、エゾノバッコヤナギ等で、ハシドイ、サワシバ、オヒヨウ等が生じ、アキタブキ、ヨブスマソウ、オニシモツケ等の大形草本が繁茂している。中腹斜面は概ね針広混交林を呈するもトドマツは極めて少なくミズナラ、シナノキ、ダケカンバ、ハルニレ等の広葉樹が多く、これらの下木にはハウチワカエデ、ヤマモミジ、エゾモミジイタヤ等が多い。かように当経営区の植生は複雑を呈するので2～3の調査区についてその組成状態を伺つて見ることにする。

ケヤマハンノキを主とする谷間林

平坦な谷間で土砂が稍厚く堆積している様なところにはケヤマハンノキを主とする森林がしばしば出現する。今3林班内で調査した結果を示せば次の通りである。

胸 高 直 径 階 別 本 数 配 分 表 (5 × 5 m)

cm	5	8	10	12	14	16	18	20	計
ケヤマハンノキ	2	2	3	2	2	—	—	2	13
オノエヤナギ	—	—	—	—	—	—	1	2	3
ミヤマハンノキ	—	—	—	1	—	—	—	—	1
計	2	2	3	3	2	—	1	4	17

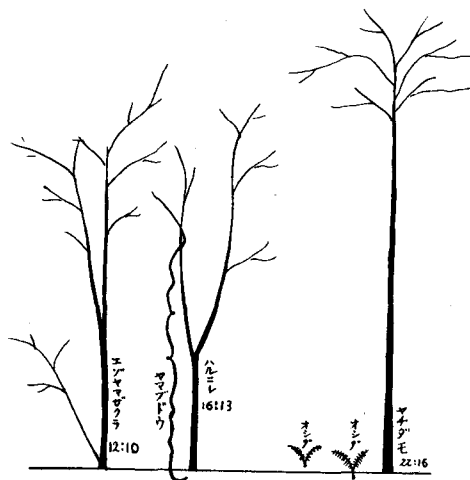
樹 高 階 別 本 数 配 分 表

m.	8	9	10	11	12	13	14	15	計
ケヤマハンノキ	1	—	1	1	2	3	4	1	13
オノエヤナギ	—	—	—	1	—	1	1	—	3
ミヤマハンノキ	—	1	—	—	—	—	—	—	1
計	1	1	1	2	2	4	5	1	17

笹の多い谷間林 (第1図)

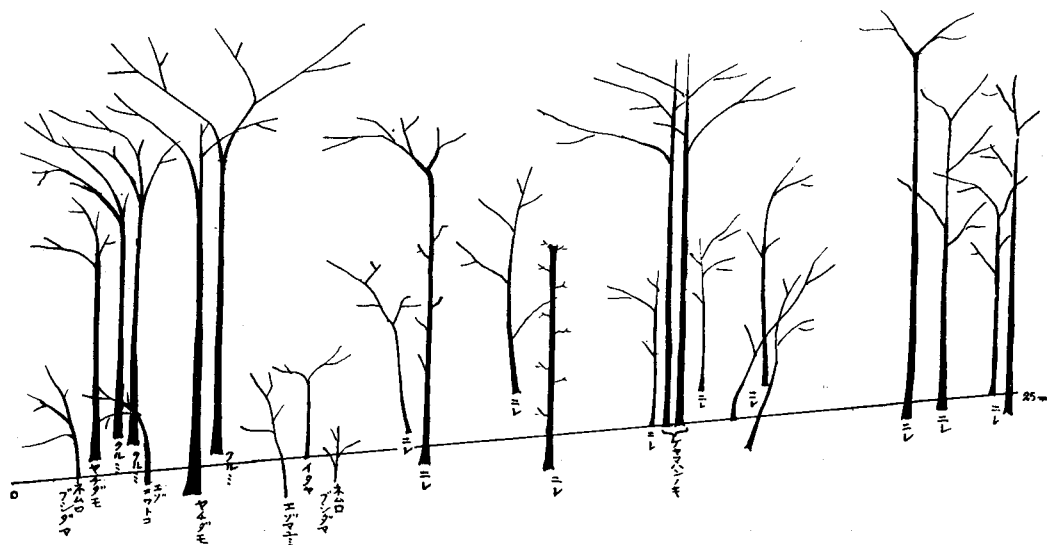
これはオニミヤコザサを主とする地域で方形区に現われた上木は第1図の如くヤチダモ、ハルニレ、エゾヤマザクラ各々1本宛で地床植物はオニミヤコザサ最も優勢で被度5を示しオシダは被度2で稍多くエゾカラマツ、ユモトマユミ、オニミツバ、ハンゴンソウ、オオアマドコロ、キンミズヒキ、タツノビゲ、キツリフネ、オオウバユリ、ミツバ、オオバナヤエムグラ、イケマ、イヌツルウメモドキ、クサソテツ、ミヤマヤブタバコ、エゾモミジイタヤ、ヤマニガナ、エゾノタチツボスミレ、ミズタマソウ、オオバナノエンレイソウ、フツキソウ、ヨブスマソウ、ノブキ、エゾニワトコ、アカミノルイヨウシヨウマ、ヤブジラミ、シラネワラビ、タケシマヤマブドウ、エゾトリカブト、イヌトウバナ、ヤチダモ(稚樹)等が見られた。

第1図 笹の多い谷間林

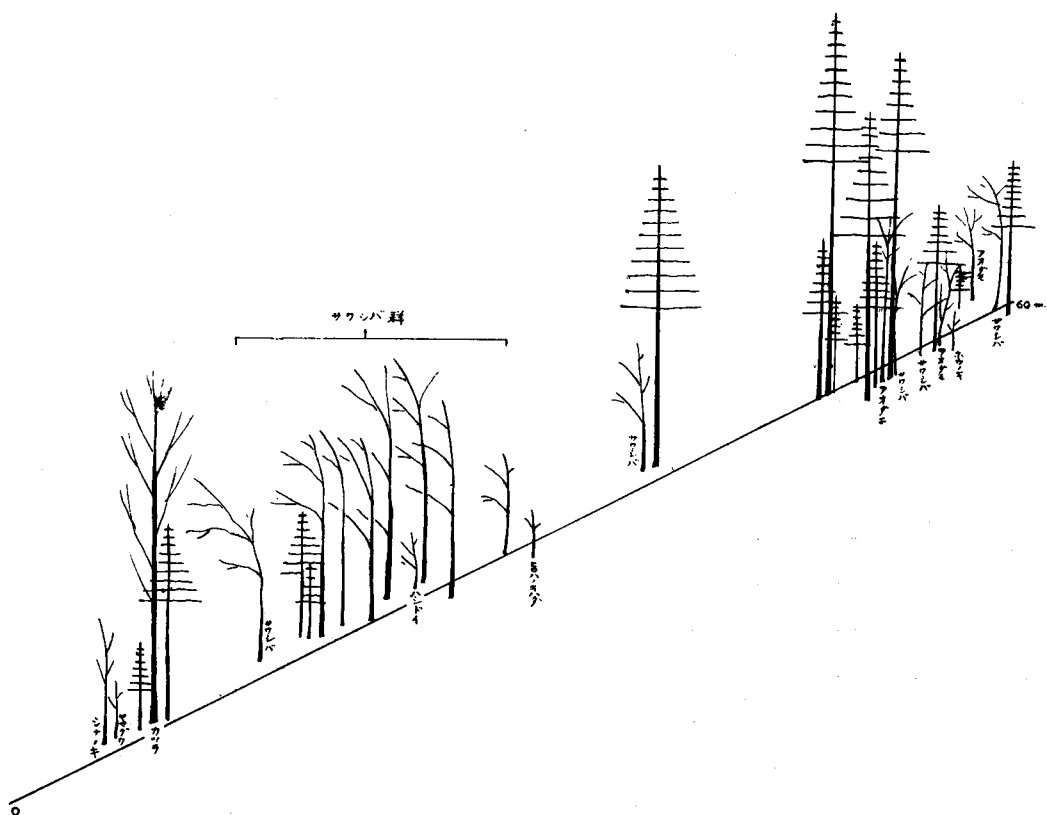


備考：ハルニレ16：13又はヤチダモ22：16等と記してあるのは直径16cm、高さ13m、又は直径22cm、高さ16mであることを示す。以下同様

第2図 ハルニレを主とする森林(傾斜角6° 斜面方位 S 55° W)



第3図 尾根近い斜面の植生(傾斜角28° 斜面方位 S 57° E)



ハルニレを主とする森林（第2図）

これは1林班内の谷に近い緩斜地において4×25mの帯状区を設定し調査したものでハルニレ、オニグルミ、ケヤマハンノキより成る森林である。地床植物としてはクサソデツ多く被度3を示しオニミヤコザサは全面に疎生し被度2を示す。この外生育していたものはフッキソウ、オオアマドコロ、エゾカラマツ、キツリフネ、コハリスゲ、コンロンソウ、オオハナウド、ニガクサ、サラシナショウマ、オオウバユリ、バイケイソウ、シラネワラビ等でその側面図は第2図の通りである。

尾根近い斜面の植生（第3図）

これは尾根に近い谷頭の植生で地床植物ではオニミヤコザサが優勢で多少のヨブスマソウ、コンロンソウ、フツキソウ、キツリフネ、ミヤマタタビ、ニガクサ、エゾアザミ、アキタブキ、ムカゴイラクサ等を生ず、側面図に見られる通りサワシバが多くトドマツが浸入して来ており、特に尾根近い上方において多数生じているのに気づくであろう。今これら上層木及び中層木の直径階別並びに樹高階別本数配分表を示せば次の通りである。

胸 高 直 径 階 別 本 数 配 分 表 (4×60m.)

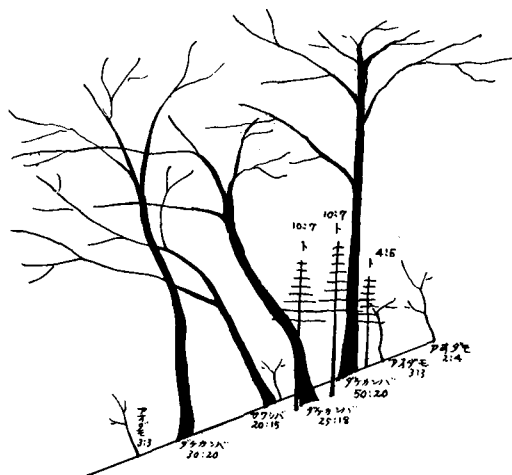
cm.	3~5	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30~35	35~40	40~45	計
ト ド マ ツ	3	5	2	1	1	2	1	—	—	15
サ ワ シ バ	3	3	3	1	3	—	—	—	—	13
ア オ ダ モ	1	1	1	—	—	—	—	—	—	3
カ ツ ラ	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
シ ナ ノ キ	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ヤ マ グ ワ	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ハ シ ド イ	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ヒロハノキハダ	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ホ ウ ノ キ	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	12	9	6	2	4	2	1	—	1	37

樹 高 階 別 本 数 配 分 表

m.	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	計
ト ド マ ツ	—	4	1	5	—	1	—	2	1	1	15
サ ワ シ バ	—	2	4	—	3	3	1	—	—	—	13
ア オ ダ モ	—	—	2	—	1	—	—	—	—	—	3
カ ツ ラ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
シ ナ ノ キ	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
ヤ マ グ ワ	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ハ シ ド イ	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ヒロハノキハダ	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ホ ウ ノ キ	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	1	9	8	5	4	4	1	2	1	2	37

ダケカンバを主とする森林 (第4図)

第4図 ダケカンバを主とする森林 (傾斜角 23° 斜面方位 S 35° E)



このダケカンバ林は1林班内であるが図の通り多少のトドマツが侵入している。今この森林を構成している樹種の直径階別及び樹高階別本数配分表を示せば次の通りである。

胸 高 直 径 階 別 本 数 配 分 表 (10×10m.)

cm.	3~5	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30~35	35~40	40~45	45~50	60	計
ダケカンバ	—	—	—	—	1	—	—	1	—	1	1	4
ケヤマハンノキ	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
サワシバ	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	2
アオダモ	8	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10
トドマツ	3	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
計	11	6	—	2	2	—	—	1	—	1	1	24

樹 高 階 別 本 数 配 分 表

cm.	4	6	8	10	12	14	16	18	20	計
ダケカンバ	—	—	—	—	—	—	1	1	2	4
ケヤマハンノキ	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
サワシバ	—	—	—	—	2	—	—	—	—	2
アオダモ	1	6	3	—	—	—	—	—	—	10
トドマツ	1	1	5	—	—	—	—	—	—	7
計	2	7	8	—	2	1	1	1	2	24

尾根通りに見られる幼令広葉樹林

これはかなり放牧されたと思われる地域の稍平坦な屋根通りに見られるもので、樹種は主としてアオダモとアサダから成り胸高直径は10~20 cm のものが多く稍密生しているので幹は何れも通直で被圧のためアオダモは3本の枯損木があつた。今その胸高直径階別及び樹高階別本数配分表を示せば次の通りである。

胸 高 直 径 階 別 本 数 配 分 表 (5×5 m.)

cm	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	計
アオダモ	2	3	2	—	—	2	—	1	—	—	1	—	—	11
アサダ	—	—	1	1	—	1	—	3	—	—	4	—	1	11
ナナカマド	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	3
シナノキ	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
トドマツ	—	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
計	2	6	6	2	—	3	—	4	—	—	7	—	1	31

備考：本表中のアオダモは被圧のため3本枯死している。

樹 高 階 別 本 数 配 分 表

m.	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計
アオダモ	—	1	1	2	1	1	1	—	—	1	—	8
アサダ	—	—	—	—	—	—	—	2	2	6	1	11
ナナカマド	—	—	—	—	1	—	—	—	—	2	—	3
シナノキ	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
トドマツ	1	3	—	1	—	—	—	—	—	—	—	5
計	1	5	1	3	2	1	1	2	2	9	1	28

備考：アオダモの枯損木3本を除く。

尾根通りに見られるトドマツ幼令林

これは1林班と3林班との界の尾根で多少コブ状に盛り上つた略平坦な処である。老令木としてはダケカンバ、ハリギリ、シナノキ等が稀にあるのみで多くはトドマツ幼令木の純叢をなす。今直径階別及び樹高階別本数配分表を示せば次の通りである。

胸 高 直 径 階 別 本 数 配 分 表 (5×5 m.)

cm.	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	60	計
トドマツ	5	1	—	—	5	—	—	3	6	—	5	—	1	—	26
ダケカンバ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
計	5	1	—	—	5	—	—	3	6	—	5	—	1	1	27

樹 高 階 別 本 数 配 分 表

m.	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17	22	計
ト ド マ ツ	3	—	3	—	—	1	3	3	6	3	1	2	1	—	26
ダ ケ カ ン バ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
計	3	—	3	—	—	1	3	3	6	3	1	2	1	1	27

Ⅱ 植 物 目 録

この目録は標茶、白糠両経営区に自生する羊歯類以上の高等植物を主としたものであるが、少数の逸出品や栽培種も含まれている。

同属2種以上ある場合は簡単な検索表を掲げ以て識別を便にした。

属及び種の配列はアルファベット順とし且つ極めて簡単な特徴を記した。但し属の特徴は当演習林産植物を対象としたものである。

学名に先行する記号は産地をあらわすもので、○標茶、×白糠、⊗標茶及び白糠に産することを示す。

PTERIDOPHYTA 羊歯植物

Equisetaceae トクサ科

Equisetum LINN. トクサ属、湿地又は林地に生ずる多年草。

- 1 { 胞子茎と栄養茎とは全く異形をなす…………… 2
 { 同上の如き区別なし…………… 3
 2 { 輪生枝は概ね4稜…………… スギナ
 { “ 3稜…………… オクエゾスギナ
 3 { 茎は多年生、分岐せず…………… トクサ
 { 茎は1年生、分岐す…………… ミズドクサ

⊗ **E. arvense** L. スギナ、各所の路傍に生ず。

⊗ var. **boreale** RUPR. オクエゾスギナ、同上。

○ **E. hiemale** L. var. **japonicum** MILD. トクサ、湿地又は山地に群生す。

⊗ **E. limosum** L. var. **verticillatum** DOELL. ミズドクサ、湿地に生ず。

Lycopodiaceae ヒカゲノカズラ科

Lycopodium L. ヒカゲノカズラ属、林地に生ずる多年草。

- { 葉は狭線形、密生…………… ヒメスギラン
 { 葉は狭披針形、稍疎生、細鋸歯縁…………… ホソバノトウゲシバ

⊗ **L. chinense** CHRIST. ヒメスギラン、茎は数回双出分岐す。

⊗ **L. serratum** THUNB. var. **Thunbergianum** MAKINO ホソバノトウゲシバ、茎は双出分岐す。

Osmundaceae ゼンマイ科

Osmunda L. ゼンマイ属、谷間の林地に群生する多年草。

⊗ **O. cinnamomea** L. var. **asiatica** FERNALD. ヤマドリゼンマイ、葉は杯状に叢生する大形羊歯。

Polypodiaceae ウラボシ科

Adiantum L. クジャクシダ属, 林地に生ずる多年草。

× *A. pedatum* L. クジャクシダ, 葉柄は黒褐色, 滑沢, 葉は扇形。

Athyrium ROTH. メシダ属, 主として谷間の林地に生ずる多年草。

- 1 { 1回目羽片は羽状深裂, 裂片は円頭, 包膜は線形……………ハクモウイノデ
 1回目羽片は更に羽状全裂又は2回羽裂す。裂片は鋭頭, 包膜は稍曲……………2
 2 { 葉柄基部の鱗片は黒褐色, 全形大……………メシダ
 この鱗片は赤褐色, 全形稍弱小……………ヘビノネゴザ

○ *A. melanolepis* CHRIST メシダ, 谷間の林地に生ずる稍大形の羊歯。

⊗ *A. pyrenosorum* CHRIST ハクモウイノデ, 本産のものには鱗片の極めて少い一形である。

× *A. yokoscens* CHRIST ヘビノネゴザ, メシダと同じく株生する。谷間よりも山地に多い。

Coniogramme FEE. イワガネゼンマイ属, 谷間の林地に生ずる多年草。

× *C. fraxinea* FEE var. *serrata* NAKAI イワガネゼンマイ, 葉の羽片の側脈は平行す。

Coptidipteris NAKAI et MOMOSE オウレンシダ属, 山地の林内に稀に生ずる多年草。

× *C. Wilfordii* NAKAI et MOMOSE オウレンシダ, 葉はオウレンを思わせるように細裂している。

Cornopteris NAKAI シケチシダ属, 稀に林地に生ずる。

⊗ *C. crenulato-serrulata* NAKAI イッポンワラビ, イヌワラビを大きくしたような形で包膜を欠く。

Cyclophorus DESV. イワオモダカ属, 樹幹に着生している多年草。

× *C. hastatus* C. CHR. イワオモダカ, 葉は厚く掌状に3~5裂す。

Dryopteris ADANS. オシダ属, 谷間又は山地の林内に生ずる。

- 1 { 3回羽状深裂, 葉面は卵状楕円形, 葉柄の鱗片は淡褐色で広い……………シラネワラビ
 2回羽裂, 葉面は細長い……………2
 2 { 葉柄は短, 下部の羽片は漸次小形となる。葉柄, 羽軸には濃褐色鱗片密生……………オシダ
 葉柄は長, 下部1~2個の羽片は小形。葉柄の鱗片は少ない……………ミヤマベニシダ

× *D. austriaca* WOYNAP. シラネワラビ, 主として針葉樹林内に生ずる。

⊗ *D. crassirhizoma* NAKAI オシダ, 杯状に葉を叢生する大形の羊歯。

× *D. monticola* C. CHR. ミヤマベニシダ, 葉柄は長く葉色で光沢がある。

Lepisorus CHING ノキシノブ属, 樹幹に着生する小形の羊歯。

- { 葉は線状披針形, 稍厚い……………ミヤマノキシノブ
 葉は披針形又は広披針形, 稍薄い……………ホテイシダ

⊗ *L. annuifrons* CHING ホテイシダ, 胞子は中肋に近い所にある。

⊗ *L. ussuriensis* CHING ミヤマノキシノブ, 胞子は中肋と縁辺との中間部にある。

Leptorumohra H. ITO ナライシダ属, 林地特に針葉樹林内に生ずる。

× *L. Miqueliana* H. ITO ナライシダ, 葉面は5角状卵形, 3~5回羽状深裂。

Matteuccia TODARO クサソテツ属, 谷間の林地, 特に陽地に多い。

⊗ *M. Struthiopteris* TODARO クサソテツ, 実葉と裸葉との区別がある。

Onoclea L. コウヤワラビ属, 湿地に生ずる。

○ *O. sensibilis* L. var. *interrupta* MAXIM. コウヤワラビ。実葉と裸葉の区別がある。柄は長い。

Pentarhizidium HAYATA イヌガンソク属, 谷間に生ずる大形の羊歯。

× *P. japonicum* HAYATA イヌガンソク, 本種も実葉と裸葉の区別がある。

Polypodium L. オシヤグジデンドラ属, 樹幹に着生する羊歯。

⊗ *P. Fauriei* CHRIST. オシヤグジデンドラ, 葉は羽裂し, 乾けば螺旋す。

Polystichum ROTH. イノデ属, 概ね谷間に生じ葉は株生す。

- { 葉は大形, 2回羽裂……………イワシロイノデ
 { 葉は稍小, 1回羽裂, 但し基部1対の側出羽片は大きく更に羽裂する……………ジュウモンジシダ
 × *P. retroso-paleaceum* (KOD.) TAGAWA var. *coraiense* (CHRIST) TAGAWA イワシロイノデ, 本種はサカゲイノデに似ているが, 主軸に逆向する鱗片がなく, 褐色の長い縮毛がある。葉軸の鱗片は薄く毛状鱗片を多く混ず。白糠の谷に近い斜面で1株発見したのみである。
 × *P. tripterum* PRESL. ジュウモンジシダ, 羽片は線状披針形で鎌状に曲る。

Pteridium GLED. ワラビ属, 各所の原野, 路傍に生ず。

- ⊗ *P. aquilinum* KUHN var. *latiusculum* (DESV.) UNF. ワラビ, 根茎は長く横走す。

Rumohra RADDI カナワラビ属, 林地特に針葉樹林内に生ず。

- × *R. mutica* CHING シノブカグマ, 3回羽状, 淡褐—黒褐色鱗片を密生す。

Thelypteris SCHM. ヒメシダ属, 山地又は湿地に生ずる稍繊弱な羊歯。

- 1 { 葉面は3角状卵形, 多毛……………ミヤマワラビ
 { 葉面は披針状長楕円形, 基部の羽片は漸次小形となる……………2
 2 { 羽軸には単細胞の毛を疎生す。羽片は稍疎……………ヒメシダ
 { 羽軸は白毛密生, 羽片は稍密……………ニッコウシダ
 ⊗ *T. palustris* SCHOTT. ヒメシダ, 湿潤な平地に生じ殆んど無毛。
 × *T. nipponica* (FR. et SAV.) CHING ニッコウシダ, 羽片は微鋸歯縁, 胞子は稍縁に近くつく。
 × *T. Phlegopteris* SLASSEN ミヤマワラビ, 上下羽片の間に耳状に退化した羽片様のものがある。

Woodsia R. BR. イワデンダ属, 乾く地域に見られる羊歯。

- ⊗ *W. polystichoides* EAT. イワデンダ, 根茎は塊状, 葉は叢生, 葉柄に光沢あり。

SPERMATOPHYTA 種子植物

GYMNOSPERMAE 裸子植物

Taxaceae イチイ科

Taxus L. イチイ属, 常緑の小高木又は高木, トドマツ林内に稀に生ず。

- × *T. cuspidata* S. et Z. イチイ, オンコ, 葉は濃緑色で軟かく果実は赤熟す。

Abietaceae モミ科

Abies JUSS. モミ属, 常緑高木, 毬果は直立し成熟せば種子と共に果鱗も落下す。

- × *A. sachalinensis* FR. SCHM. トドマツ, 白糠経営区にのみ見られる。

ANGIOSPERMAE 被子植物

DICOTYLEDONEAE 双子葉植物

ARCHICHLAMIDEAE 古生花被類

Chloranthaceae センリョウ科

Chloranthus SW. センリョウ属, 林地に生ずる多年草。

- C. serratus* (THUNB.) ROEM. et SCHULT. フタリシズカ, 葉は対生, 4枚, 茎の上部に生ず。

Salicaceae ヤナギ科

Populus L. ハコヤナギ属, 山地又は谷間に生ずる落葉高木。

- 葉柄の上部は扁平となる。葉身は三角状卵形、腺を欠く……………エゾヤマナラシ
 葉柄は扁平とならない。葉は楕円形又は長楕円形、下面白色……………ドロノキ
 ○ *P. Davidiana* DODE (*P. jesoensis* NAKAI) エゾヤマナラシ、チョウセンヤマナラシ、裸地に侵入す。

⊗ *P. Maximowiczii* A. HENRY ドロノキ、ワタドロ、谷間に生じ非常に大木となる。

Salix L. ヤナギ属、概ね谷間の林地に生ずる落葉高木又は低木。

- 1 { 葉は無毛、披針形又は倒披針形、下面白色……………2
 葉は有毛……………3
 2 { 葉は殆んど対生状、倒披針形……………イヌコリヤナギ
 葉は互生、披針形、鋭尖頭、楔脚……………エゾノカワヤナギ
 3 { 葉は長楕円形、下面綿毛密布……………エゾノバッコヤナギ
 葉は披針形又は狭披針形、有毛……………4
 4 { 葉下面多毛、表面概ね濃緑色……………5
 葉下面多毛ならず、表面概ね淡緑色……………6
 5 { 葉は狭長、下面絹毛密生、光沢あり……………エゾノキヌヤナギ
 葉は稍広く下面に絹毛様綿毛を密生す……………バッコキヌヤナギ
 6 { 高木、葉の先端は漸次長くとがる。裏面の毛に光沢がない……………オノエヤナギ
 低木、葉の先端は急にとがる。裏面の毛に稍光沢がある……………ネコヤナギ

○ *S. gracilistyla* MIQ. ネコヤナギ、河岸に多く生ずる低木である。

⊗ *S. Hultenii* FLOD. var. *angustifolia* KIMURA エゾノバッコヤナギ、エゾノヤマネコヤナギ、各所に多い種類で葉はバッコヤナギよりも長い。

○ *S. integra* THUNF. イヌコリヤナギ、稀に路傍に生ずる低木。

○ *S. Miyabeana* SEEM. エゾノカワヤナギ、河岸に生ずる低木、葉は両端尖り鋸歯縁。

○ *S. pedion* KIMURA バッコキヌヤナギ、エゾノキヌヤナギとエゾノバッコヤナギとの雑種形のように葉は前者よりも広い。

⊗ *S. Pet-susu* KIMURA エゾノキヌヤナギ、河岸に多く生ず。葉下面は非常に光る。

⊗ *S. sachalinensis* FR. SCHM. オノエヤナギ、各所の河岸や谷間の林地に多く見られる落葉高木。

Juglandaceae クルミ科

Juglans L. クルミ属、谷間の林地に生ずる落葉高木。

⊗ *J. ailanthifolia* CARR. オニグルミ、羽状複葉、有毛。

Betulaceae カバノキ科

Alnus GAERTN. ハンノキ属、湿原、谷間或は山稜部等に生ずる落葉高木乃至低木。

- 1 { 葉の幅稍狭く概ね長楕円形、冬芽は有柄、湿地に生ず……………ヤチハンノキ
 葉の幅広く卵状円形又は殆んど円形……………2
 2 { 冬芽は無柄、数枚の緑色鱗片にて包まる。高地生……………ミヤマハンノキ
 冬芽は有柄、葉は缺刻状重鋸歯縁、主として谷間に生ず……………ケヤマハンノキ

○ *A. japonica* S. et Z. var. *arguta* CALL. ヤチハンノキ、エゾハンノキ、湿原より森林へ移行する場合の重要樹種である。

× *A. Maximowiczii* CALL. ミヤマハンノキ、葉は広卵形稍心脚。

A. hirsuta TURCZ. ケヤマハンノキ、谷間に多い落葉高木で葉は殆んど円く多毛。

備考：ケヤマハンノキとヤチハンノキとの雑種形をヒロハハンノキ (*A. Mayrii* CALL.-*A. borealis* Koidz.) と言っている。この雑種形は多様で両者を全くつないでいる。

Betula L. カバノキ属，陽性の落葉高木

- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|-----------|
| 1 | { | 樹皮は殆んど粉白色…………… | 2 |
| | | 樹皮は褐色又は灰白色…………… | 3 |
| 2 | { | 果梗は長く果穂は全く垂れる…………… | エゾノシラカンバ |
| | | 果梗は稍短かいが果穂は概ね垂れる…………… | オクエゾシラカンバ |
| 3 | { | 果梗は長く果穂は垂れ且つ分岐す。葉は大，若木は多毛，壮木は無毛…………… | ウダイカンバ |
| | | 果梗は短，果穂は直立す…………… | ダケカンバ |

⊗ *B. avacensis* KOM. オクエゾシラカンバ，本種はシラカンバとダケカンバの雑種形である。

× *Betula Ermani* CHAM. ダケカンバ，変化に富む種で林内各所に生ず。

⊗ *B. platyphylla* SUKATCHEY var. *kamtschatica* (REGEL) HARA エゾノシラカンバ，シラカンバより果梗短。

× *B. Maximowicziana* REGEI. ウダイカンバ，マカンバ，本属中最も大径木となる有要種である。

Carpinus L. クマシデ属，山地に生ずる落葉小高木。

⊗ *C. cordata* BLUME サワシバ，葉は卵形又は広楕円形，心脚。

Ostrya SCOP. **アサダ属**，山地の稍陽地に生ずる落葉高木。

× *O. japonica* SARG. アサダ，葉の両面有毛，卵形或は卵状長楕円形。

Fagaceae ブナ科

Quercus L. コナラ属，各所の林地に多い落葉高木で有要材を産す。

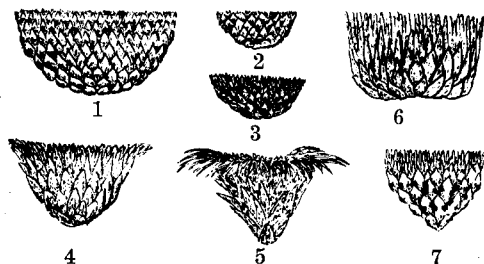
- | | | |
|---|----------------------------------|-------------|
| { | 葉は若枝と共に多毛，殻斗の鱗片は線状披針形，先端反捲す…………… | カシワ |
| | 葉は無毛或は殆んど無毛，殻斗の鱗片は略卵形で瓦列する…………… | ミズナラ，モンゴリナラ |

○ *Q. dentata* THUNB. カシワ，葉は大きく巨大な波様歯牙を有す。

○ *Q. mongolica* FISCH. モンゴリナラ，葉は波様歯牙縁。

⊗ var. *grosseserrata* REHD. et WILS. ミズナラ，葉は粗鋸齒縁，殻斗の鱗片と共にモンゴリナラより小形である。

備考：標茶経営区内にはカシワとミズナラ或はモンゴリナラとの雑種形がある。此の雑種形は根室国標津郡西別防風保安林において美事に発達しているのを見る。これらの雑種形は実に多様を極め殻斗の鱗片の状態と葉や若枝の毛の状態とが相平行して両者を全く結んでいるのを知る。但し鋸齒の状態は殻斗がミズナラ形でもカシワ形を呈する場合やこの反対の場合もある（写真版参照）。



第5図. 殻斗の形. ×1

1—3 ミズナラ 1 滋賀県武奈ヶ岳産 2 北見滝上産
3 根室武佐産 4 雑種形 根室西別産 5 カシワ 根室西別産 6 *Quercus nipponica* Koidz. の形，根室西別産 7 モンゴリナラ 根室西別産

Ulmaceae ニレ科

Ulmus L. ニレ属，低地森林特に谷間の森林に生ずる落葉高木。

- { 種子は翅果の上方にある。葉は分裂せず……………ハルニレ
 { 種子は翅果の中央にある。葉の上方は浅く数裂するを常とす……………オヒヨウ

- ⊗ *U. Davidiana* PLANCH. var. *japonica* (REHD.) NAKAI ハルニレ, アカダモ, 葉は倒卵状楕円形。
 ⊗ *forma suberosa* NAKAI コブニレ, ハルニレの樹皮にコルク質の発達した1形。
 ⊗ *U. laciniata* (TRAUTV.) MAYR オヒヨウ, 葉は長楕円状倒卵形, 先端浅裂, 重鋸歯縁。

Moraceae クワ科

Cannabis L. アサ属, 中亚原産の繊維植物で各所に栽培される1年草。

- ⊗ *C. sativa* L. アサ, 葉は長柄, 掌状複生, 往々 *Escape* するものを見る。

Humulus L. カラハナソウ 属, 路傍, 林縁等に生ずる多年生蔓草。

- ⊗ *H. Lupulus* L. var. *cordifolius* (Miq.) MAXIM. カラハナソウ, 葉は卵形, 3中裂。

Morus L. クワ属, 山地に生ずる低木又は小高木。

- ⊗ *M. bombycis* KOIDZ. ヤマグワ, 葉は概ね広卵形, 裂けるものと裂けないものとある。

Urticaceae イラクサ科

Boehmeria JACQ. カラムシ属, 路傍, 林縁等に生ずる多年草。

- × *B. tricuspidata* (HANCE) MAKINO var. *unicuspidata* MAKINO マルバアカソ, クサコアカソ。

Laportea GAUD. ムカゴイラクサ属, 谷間の林地に生ずる多年草。

- × *L. bulbifera* (S. et Z.) WEDD. ムカゴイラクサ, 葉腋にムカゴを生じ針は非常に痛い。

Pilea LINDL. ミズ属, 谷間の湿潤地に生ずる1年草。

- ⊗ *P. mongolica* WEDD. アオミズ, 葉は対生, 3行脈, 概ね卵形, 鈍歯牙縁, 茎は液質。

Urtica L. イラクサ属, 路傍, 林縁等の如き明るい所に生ずる多年草。

- { 葉は皆狭卵長楕円形乃至披針形, 粗鋸歯縁……………ホソバイラクサ
 { 下部の葉は長卵形, 上部の葉は卵状披針形, 粗鋸歯縁……………エゾイラクサ

- ⊗ *U. angustifolia* FISCH. ホソバイラクサ, 路傍に稀に見る。葉は皆狭長。
 ⊗ *U. platyphylla* WEDD. エゾイラクサ, 各所に多く見られる種で高さ1m内外。

Loranthaceae ヤドリギ科

Viscum L. ヤドリギ属, 樹木に寄生する常緑低木。

- *V. album* L. var. *coloratum* (KOM.) OHWI ヤドリギ, 主としてミズナラに寄生す。果実は黄熟。

Polygonaceae タデ科

Polygonum L. タデ属, 路傍, 耕地, 谷間等に生ずる1年草又は多年草。

- 1 { 花は葉腋に束生, 穂状ならず, 葉は小形, 全縁……………ミチヤナギ
 { 花は穂状又は総状花序……………2
 2 { 茎に逆刺あり……………3
 { 茎に逆刺なし……………5
 3 { 葉は3角形, 楕着, 花穂は基部に稍大形円形の苞葉あり, 蔓茎……………イシミカワ
 { 葉は3角形ならず, 花序は球状……………4
 4 { 葉は卵状3角形, 戟脚……………ミゾソバ
 { 葉は披針形, 箭脚……………アキノウナギツカミ

- 5 { 花被は翼を生ぜず、蔓茎ならず……………6
花被の外片は背面翼を生ず、蔓茎又は直立茎……………16
- 6 { 花序は円錐状、大形多年草、果実は花被の3~4倍長、下方の葉は明らかに有柄……ウラジロタデ
花序は穂状又は頭状……………7
- 7 { 花穂は球形又は頭状……………タニソバ
花穂は円柱形又は線形……………8
- 8 { 葉鞘は縁毛を欠く……………9
葉鞘は縁毛を有す……………11
- 9 { 水陸両生の多年草、葉柄は葉鞘の中央より上方まで合着す……エゾノミズタデ
陸生植物、葉柄は鞘の基部に近く合着す……………10
- 10 { 大形、節は高い、花穂は長さ約10 cm、稍下垂……………オオイヌタデ
茎高50 cm内外、節は高くない、花穂は直立、長さ通例5 cmをこえず……………サナエタデ
- 11 { 花被には明らかな腺点あり、葉は辛味を有す……………ヤナギタデ
花被には全く腺点を有せず……………12
- 12 { 花梗及び上方の節間に粘液を分泌す……………ネバリタデ
粘液を分泌せず……………13
- 13 { 花被の脈は分明又は稍分明、先端2岐し、その枝は反曲す……………14
花被の脈は不分明、反曲する枝を生ぜず、葉鞘の縁毛は長く通常葉鞘と同長……………15
- 14 { 葉の側脈は約10対……………ハルタデ
葉の側脈は20~30対(再出)……………オオイヌタデ
- 15 { 林地生、葉端急に細まる。花穂は疎花、花は淡紅色……………ハナタデ
草地、畦畔等に生ず、葉端は漸次細まる。花穂は密花、紅色……………イヌタデ
- 16 { 茎は蔓性、花序は疎なる穂状……………ソバカズラ
茎は直立、大形、中空、葉は大、下面白色……………オオイタドリ

- *P. amphibium* L. エゾノミズタデ、匍匐性の多年生水草、全株無毛。
- ⊗ *P. aviculare* L. ミチヤナギ、ニワヤナギ、茎は伏臥生、葉は小さい。
- ⊗ *var. vegetum* LEDEB. オオニワヤナギ、茎は概ね立ち葉は大きい。
- ⊗ *P. caespitosum* BLUME *var. laxiflorum* MEISN. ハナタデ、葉は卵形乃至倒卵形、縁毛は鞘と同長。
- ⊗ *P. Convolvulus* L. ソバカズラ、1年生蔓草、葉は心形、箭脚。
- *P. Hydropiper* L. ヤナギタデ、葉は披針形、透明点密布。
- *P. lapathifolium* L. サナエタデ、概ね耕地に生ずる1年草、葉は披針形。
- *P. longisetum* DE BRUYN イヌタデ、全株稍無毛、葉は披針形、縁毛は鞘と略同長。
- ⊗ *P. nepalense* MEISN. タニソバ、全株稍無毛、葉は有翼柄、卵状3角形。
- ⊗ *P. nodosum* PERS. オオイヌタデ、大形、葉は長橢円状披針形、花は淡紅乃至白色。
- × *P. perfoliatum* L. イシミカワ、1年生蔓草、葉は楕状3角形、多刺、無毛。
- *P. Persicaria* L. ハルタデ、葉は長橢円状披針形、葉鞘は有毛、長毛縁。
- × *P. sachalinense* FR. SCHM. オオイタドリ、谷間に普通生ずる大形多年草。
- ⊗ *P. Sieboldi* MEISN. *var. Sieboldi* (MEISN.) OHWI アキノウナギツカミ、茎は蔓状。
- ⊗ *P. Thunbergii* S. et Z. ミゾソバ、溝辺に多く生ず、花は紅~白色。
- *P. viscoferum* MAKINO ネバリタデ、全体粗毛を布く、葉は披針形或は広披針形。
- *var. robustum* MAKINO オオネバリタデ、稍大形で全体に毛が少ない。
- *P. Weyrichii* FR. SCHM. ウラジロタデ、多くは群生する。葉下面綿毛密布。

Rumex L. ギンギン属, 路傍, 湿潤地, 谷間等に生ずる多年草。

- 1 { 葉は戟脚, 雌雄異株……………ヒメスイバ
 葉は戟脚ならず, 花は両性……………2
 2 { 花被内片は基部心形, 中肋の瘤体はない……………ノダイオウ
 花被内片は卵形, 中肋の瘤体は顕著……………ナガバギンギン
- ⊗ *R. Acetosella* L. ヒメスイバ, 欧州原産の帰化植物で路傍, 耕地等に多い。
 ○ *R. crispus* L. ナガバギンギン, 茎高1m内外となる。路傍, 湿地に多い。
 ⊗ *R. longifolius* DC. ノダイオウ, 茎高1m内外となる。路傍, 湿地等に生ず。

Chenopodiaceae アカザ科

Chenopodium L. アカザ属, 路傍, 耕地等に生ずる1年草。

- ⊗ *C. album* L. シロザ, 若葉は白粉粒を被むる。路傍, 耕地等に多い。

Kochia RoTf. ハハキギ属, 欧州原産の1年草, 概ね栽培されている。

- ⊗ *K. Scoparia* (L.) Schrad. ハハキギ, 極めて多枝性で1m内外となる。

Amaranthaceae ヒユ科

Amaranthus L. ヒユ属, 1年草, 葉は互生, 有柄, 通常全縁。

- ⊗ *A. viridis* L. アオビユ, 殆んど無毛, 直立, 葉は3角状広卵形, 耕地に生ず。

Portulacaceae スベリヒユ科

Portulaca L. スベリヒユ属, 撒開性又は斜上性の多肉性草本。

- *P. oleracea* L. スベリヒユ, 耕地に生ずる肉質1年草, 葉は楔状倒卵形。

Caryophyllaceae ナデシコ科

Cerastium L. ミミナグサ属, 葉は対生, 聚繖花序は頂生, 路傍, 草地等に生ず。

- ⊗ *C. caespitosum* Gilib. var. *ianthes* Hara ミミナグサ, 路傍, 耕地等に生ずる多年草, 全株有毛。

Cucubalus L. ナンバンハコベ属, 茎は伸長分岐す, 草地に生ず。

- *C. baccifer* L. var. *japonicus* Miq. ナンバンハコベ, 葉は対生, 卵形, 花は白色, 果実は球形, 黒熟。

Melandrium Fries. フシグロ属, 路傍, 原野等に生ずる直立の多年草。

- { 萼歯片は線形, 全株粘毛密布……………ツキミセンノウ
 萼歯片は3角形, 粘毛を生ぜず……………フシグロ

- *M. firmum* (S. et Z.) Rohrb. フシグロ, 葉は長楕円形又は卵形, 多少有毛。

- forma *pubescens* Makino ケフシグロ, フシグロの有毛品である。

- ⊗ *M. noctiflorum* Fries. ツキミセンノウ, 欧州原産の帰化植物。

Moehringia L. オオヤマフスマ属, 山地に生ずる多年草。

- *M. lateriflora* (L.) Fenzl. オオヤマフスマ, 葉はノミノフスマを少し大きくした感を呈す。

Sagina L. ツメクサ属, 人家附近, 路傍, 耕地等に生ずる小草。

- ⊗ *S. japonica* (Sw.) Ohwi ツメクサ, 葉は線形, 茎と同色, 花は白色, 長梗。

Spergula L. オオツメクサ属, 耕地, 路傍等に生ずる欧州原産の帰化植物。

- *S. arvensis* L. var. *sativa* (Boenn.) Koch オオツメクサ, ツメクサを大きくしたような1年草。

Stellaria L. ハコベ属, 葉は対生, 茎は概ね軟弱, 花は白又は緑色。

- 1 { 葉は少なくとも下葉は明らかな柄を有す, 毛は単一分岐せず…………… 2
 葉は全部無柄又は殆んど無柄, 分岐する毛を生ず…………… 4
 { 花柱は 5…………… ウシハコベ
 2 { 花柱は 3, 葉は殆んど無毛, 花は腋生, 萼片は 1 脈…………… 3
 { 萼片は鋭頭, 中肋あり, 花卉は萼片より長い…………… ミヤマハコベ
 3 { 萼片は鈍頭, 花卉は萼片と同長或は短。種子の表面に半球形の鈍低突起あり…………… コハコベ
 { 花卉は剪裂, 葉や茎に伏絹毛を生ず…………… エゾオオヤマハコベ
 4 { 花卉は 2 裂, 茎や葉は無毛又は稍無毛…………… 5
 { 葉は線形又は広線形, 花卉は萼片と同長又は稍長し…………… ナガバツメクサ
 5 { 葉は披針形又は長楕円形…………… 6
 6 { 葉は披針形, 長さ 2 ~ 4 cm, 花卉は萼片より短かく時にこれを欠く…………… シラオイハコベ
 { 葉は長楕円形, 長さ 1 ~ 2 cm, 茎や葉は白色を帯ぶ…………… ノミノフスマ

⊗ *S. Alsine* GRIMM. var. *undulata* (THUNB.) OHWI ノミノフスマ, 耕地に普通見られる小草。

⊗ *S. aquatica* (L.) SCOP. ウシハコベ, ハコベに似るが更に大形で柱頭は 5 裂している。

⊗ *S. Fenzlii* REGEI シラオイハコベ, エゾフスマ, 葉は長く長披針形を呈す。

○ *S. longifolia* MUHL ナガバツメクサ, 多くは湿性草地内に生じ, 茎は伸長す。

⊗ *S. media* (L.) VILLARS. コハコベ, 普通ハコベと称す。耕地, 路傍等に多い。

○ *S. radians* L. エゾオオヤマハコベ, 路傍, 耕地等に群生する稍大形の多年草。

× *S. sessiliflora* YABE ミヤマハコベ, 谷間に見られる軟弱な多年草, 葉は卵形~広卵形。

Nymphaeaceae スイレン科

Nuphar SMITH. コウホネ属, 多年生水生植物, 稀に生ず。

○ *N. pumilum* (TIMM.) DC. ネムロコウホネ, 水面葉は広卵形乃至卵円形, 長柄, 花は黄色。

Nymphaea L. スイレン属, 多年生水草, 観賞用として栽培するものと野生とがある。

○ *N. rubra* ROXB. アカバナヒツジグサ, 印度原産の観賞植物。

Cercidiphyllaceae カツラ科

Cercidiphyllum S. et Z. カツラ属, 谷間の林地に生ずる落葉高木。

⊗ *C. japonicum* S. et Z. カツラ, 葉は対生, 円形或は広心形, 鈍歯縁。

Ranunculaceae キンボウゲ科

Aconitum L. トリカブト属, 高さ 1 m 内外に達する多年草, 根は有毒。

⊗ *A. yezoense* NAKAI エゾトリカブト, 葉は掌状 3 ~ 5 深裂, 花は紫色。

Actaea L. ルイヨウシヨウマ属, 林地に生ずる多年草。

{ 小梗は果時稍肥厚, 果実は黒熟。小葉は稍大きく数少し……………ルイヨウシヨウマ

{ 小梗は果時肥厚せず, 果実は赤熟又は白熟。小葉は稍小さく数多し…アカミノルイヨウシヨウマ

⊗ *A. asiatica* HARA ルイヨウシヨウマ, 葉は 2 ~ 3 回 3 出, 小葉は卵形, 総状花序は頂生, 白花。

⊗ *A. erythrocarpa* FISCH. アカミノルイヨウシヨウマ, 前者より小葉は小さい。稀に白実あり。

Anemone L. イチリンソウ属, 森林内に生ずる軟弱な多年草。

× *A. debilis* FISCH. ヒメイチゲ, 根生葉は長柄, 茎葉は総苞状, 3 枚。

Aquilegia L. オダマキ属, 原野, 疎林地, 路傍等に生ずる多年草。

× *A. Buergeriana* S. et Z. var. *oxysepala* (TRAUTV. et MEY.) KITAMURA オオヤマオダマキ, エゾヤマオダマキ。

Cimicifuga L. サラシナシヨウマ属, 路傍, 原野等に多く見られる大形の多年草。

⊗ *C. simplex* WORMSK. サラシナシヨウマ, エゾシヨウマ, 高さ1~2 m, 葉は2~3回3出。

Clematis L. センニンソウ属, 林地に生ずる蔓性木本。

× *C. alpina* (L.) MILL. var. *ochotensis* (PALL.) O. KUNTZE ミヤマハンシヨウヅル, 葉は1~2回3出, 花は紫色。

Ranunculus L. キンボウゲ属, 陸生稀に水生草本。

1 { 水生植物, 水中葉は線状に細裂する……………チトセバイカモ
陸生植物……………2

2 { 匍枝を生ず, 花は大形, 萼片は花時反曲せず……………ハイキンボウゲ
匍枝なく花は小形, 萼片は花時外反す……………キツネノボタン

○ *R. repens* L. ハイキンボウゲ, 茎は長くはう。葉は3出, 小葉は卵形, 鋭頭。

⊗ *R. ternatus* THUNB. キツネノボタン, 路傍に多い多年草, 花は黄色。

○ *R. yessoensis* NAKAI チトセバイカモ, 清水中に生ず, 花は黄色。

Thalictrum L. カラマツソウ属, 原野又は林地内に生ずる多年草。

{ 花序は円錐状, 果実は2~6個, 無柄, 狭倒卵形, 数個の稜条あり……………アキカラマツ

{ 花序は繖房状, 果実は8~15個, 極く短柄, 卵形, 数条の稜条あり……………エゾカラマツ

⊗ *T. sachalinense* LECOYER エゾカラマツ, 全株無毛, 下葉は2~3回3出, 林地生。

⊗ *T. Thunbergii* DC. アキカラマツ, 変化に富む, 高さ1 m内外, 原野生。

Berberidaceae メギ科

Caulophyllum MICHX. ルイヨウボタン属, 林地に生じ根茎ある無毛の多年草。

⊗ *C. robustum* MAXIM. ルイヨウボタン, 全体粉白色を帯ぶ, 葉は2~3回3出。

Magnoliaceae モクレン科

Magnolia L. モクレン属, 低地森林に生ずる落葉高木。

{ 葉は大, 長さ20~40cm, 下面粉白色, 開葉後開花す……………ホウノキ

{ 葉は長さ10~20cm位, 下面淡緑色, 開葉前開花……………キタコブシ

⊗ *M. Kobus* DC. var. *borealis* SARG. キタコブシ, コブシよりも葉は大きく花も少し大きい。

× *M. obovata* THUNB. ホウノキ, 樹皮は灰白色で平滑, 葉は楕円状倒卵形。

Schisandra MICHX. マツブサ属, 林地に生ずる蔓茎木本。

⊗ *S. chinensis* (TURCZ.) BAILL. チョウセンゴミシ, 枝は無毛, 葉は倒卵形, 果実は赤熟。

Papaveraceae ケシ科

Chelidonium L. クサノオウ属, 路傍, 林縁等に生ずる2年草。

⊗ *C. majus* L. var. *asiaticum* (HARA) OHWI クサノオウ, 全体粉白を帯ぶ, 花は黄色。

Corydalis DC. キケマン属, 林地生の稍軟弱な草本で葉は概ね羽裂する。

⊗ *C. ochotensis* TURCZ. var. *Raddeana* (REGEL) OHWI ナガミノツルケマン, 苞は卵形乃至披針形。

Cruciferae アブラナ科

Arabis L. ハタザオ属, 路傍, 原野, 林地等に生ずる直立性草本。

大形, 葉と共に長粗剛毛と星毛とを生ず, 果実は長く垂れる……………エゾハタザオ
 高さ 50 cm 内外, 全体に星毛を布く, 果実は直立す……………ヤマハタザオ

○ *A. hirsuta* (L.) SCOP. ヤマハタザオ, 茎は概ね単純, 葉は倒披針形, 小数の不明鋸歯あり。

⊗ *A. pendula* L. エゾハタザオ, 50~100 cm に達す, 下葉は長楕円形, 有鋸歯, 上葉は小。

Capsella MEDIK. ナズナ属, 星毛を有する 1~2 年草。

⊗ *C. Bursa-pastoris* (L.) MEDIK. ナズナ, 花茎は単純又は分岐す。花は白色, 果は倒 3 角形。

Cardamine L. タネツケバナ属, 林縁又は林地に生ずる多年草。

⊗ *C. leucantha* (TAUSCH) O. E. SCHULZ. コンロンソウ, 葉は羽裂, 2~3 対, 花は白色。

Rorippa SCOP. イヌガラシ属, 路傍, 耕地等に生ずる 2 年草。

⊗ *R. islandica* (OEDER) BORBAS. スカンタゴボウ, 全株稍無毛, 根葉は大根葉様に分裂, 花は黄色。

Crassulaceae ベンケイソウ科

Sedum L. キリンソウ属, 林地又は乾燥地に生ずる多年草。

葉は互生, 多数, 概ね倒披針形, 鈍鋸歯縁……………ホソバノキリンソウ
 葉は概ね 3 葉輪生或は対生, 広披針形……………ミツバベンケイソウ

○ *S. Aizoon* L. ホソバノキリンソウ, 茎は直立, 概ね群生, 花は黄色。

⊗ *S. verticillatum* L. ミツバベンケイソウ, 全株粉白色, 花は黄緑白色。

Saxifragaceae ユキノシタ科

Chrysosplenium L. ネコノメソウ属, 匍枝を有する水湿地生多年草。

⊗ *C. flagelliferum* FR. SCHM. ツルネコノメソウ, 葉は互生, 心円形, 円形の鋸歯あり。

Hydrangea L. アジサイ属, 原野又は林地に生ずる落葉低木又は蔓茎。

1 { 蔓茎, 葉は卵円形, 鋸歯縁……………ツルアジサイ
 蔓茎ではない, 低木……………2
 2 { 円錐花序……………ノリウツギ
 聚繖花序……………エゾアジサイ

⊗ *H. paniculata* SIEB. ノリウツギ, 葉は卵, 楕円, 長楕円形等, 中性花は概ね白色。

⊗ *H. petiolaris* S. et Z. var. *ovalifolia* FR. et SAV. ツルアジサイ, 葉は卵円形。

⊗ *H. macrophylla* (THUNB.) SERINGE var. *acuminata* (S. et Z.) MAKINO forma *yezoensis* (KOIDZ.) OHWI エゾアジサイ, ヤマアジサイより葉は稍大きい。中性花は概ね空色。

Saxifraga L. ユキノシタ属, 谷間又は林地に生ずる多年草。

1 { 葉は卵形乃至長楕円形, 下面概ね帯紫色……………ヤマハナソウ
 葉は腎状円形, 心脚……………2
 2 { 葉は浅裂し歯牙を有す……………ダイモンジソウ
 葉は整正歯牙縁……………エゾクロクモソウ

× *S. Fortunei* HOOK. f. var. *incislobata* (ENGL. et IRMSCH.) NAKAI ダイモンジソウ, 花は大字状。

× *S. fusca* MAXIM. エゾクロクモソウ。谷間の水辺に生ず, 円錐花序, 多花, 稍褐色。

× *S. sachalinensis* FR. SCHM. ヤマハナソウ。稍乾く様な林縁に見られる。葉は地面に平着。

Schizophragma S. et Z. イワガラミ属, 林地に生ずる蔓茎木本。

- × *S. hydrangeoides* S. et Z. イワガラミ、葉は広卵形、粗鋭鋸齒縁、中性花の萼片は白色卵形。

Rosaceae バラ科

Agrimonia L. キンミズヒキ属、路傍、原野等に生ずる多年草。

- ⊗ *A. pilosa* LEDER. キンミズヒキ、葉は不斉羽裂、花は黄色、果は他物につき易い。

Aruncus KOSTEL. ヤマブキシヨウマ属、山野に見られる多年草。

- ⊗ *A. sylvester* KOSTEL. ヤマブキシヨウマ、葉は2~3回3出、雌雄異株。

Crataegus TOURN. サンザシ属、山地に生ずる落葉低木又は小高木。

- *C. jozoana* C. K. SCHN. エゾサンザシ、葉は円卵形、羽状浅裂、白花、果実は黒熟。

Filipendula L. シモツケソウ属、概ね谷間に生ずる多年草。

- { 全形大、小梗は開出微毛を生ず、花は通常白色……………オニシモツケ
{ 全形小、小梗は無毛、花は通常淡紅色……………エゾノシモツケソウ

- *F. kamschatkica* (PALL.) MAXIM. オニシモツケ、谷間に群生すること多し、高さ2 m内外。

- ⊗ *F. multijuga* MAXIM. var. *yezoensis* HARA エゾノシモツケソウ、高さ50 cm内外。

Fragaria L. オランダイチゴ属、匍枝を有する多年草。

- × *F. yezoensis* HARA エゾクサイチゴ、葉は長柄、3出、下面絹毛を布く、花は白色。

Geum L. ダイコンソウ属、路傍、原野等に生ずる多年草。

- { 花托は長さ2~3 mmの帯黄褐色剛毛あり、小花梗はピロード様毛密生……………ダイコンソウ
{ 花托は長さ約1 mmの汚白色又は微汚黄色の毛を生ず。小梗はピロード様毛の外に開出する剛毛
を生ず……………オオダイコンソウ

- ⊗ *G. aleppicum* JACQ. オオダイコンソウ、全体開出長剛毛を布く、頂小葉は菱状卵形乃至円形。

- ⊗ var. *sachalinense* (KOIDZ.) OHWI カラフトダイコンソウ、根葉の側小葉は小、1~2対。

- *G. japonicum* THUNE. ダイコンソウ、葉は軟毛を布き稀に長毛を混ず、小葉は1~2対。

Malus MILL. リンゴ属、山野に生ずる低木或は小高木。

- *M. baccata* BORKH. var. *mandshurica* (MAXIM.) C. K. SCHN. エゾノコリンゴ、針状枝を有す。

Potentilla L. キジムシロ属、路傍、疎林地等に生ずる多年草。

- 1 { 花は長い匍枝の葉腋に単生す。葉下面白綿毛密布……………エゾツルキンバイ
1 { 匍枝を有せず……………2

- 2 { 小葉は3枚、全株開出毛あり……………ミツモトソウ
2 { 羽状葉、小葉は5~7、粗毛を生ず……………キジムシロ

- ⊗ *P. cryptotaeniae* MAXIM. ミツモトソウ、根葉は花時枯死、花序は分岐、黄花。

- × *P. Egedei* WORMSK. var. *groenlandica* (TRATT.) POLUNIN エゾツルキンバイ、海岸生、小葉は13~19個。

- *P. fragarioides* L. var. *major* MAXIM. キジムシロ、根葉の小葉は5~7個、黄花。

Prunus L. サクラ属、山地に生ずる落葉高木又は小高木。

- 1 { 花序は繖房状或は短かい総状、花数少し……………2
1 { 花序は多数花より成る総状花序……………3

- 2 { 花序は繖状で総梗を欠く、花は淡紅色……………オオヤマザクラ

- 2 { 花序は短かい総状、苞は宿存、花は白色……………ミヤマザクラ

- 3 { 葉脚は心形、下面帯白色……………シウリザクラ

- 3 { 葉脚は鋭又は鈍円形、下面淡緑色……………エゾノウワミズザクラ

- ⊗ *P. Maximowiczii* RUPR. ミヤマザクラ、若枝、花序、葉柄、葉裏脈上等有毛。

- *P. Padus* L. エゾノウワミズザクラ、葉は倒卵形乃至楕円形、稍鋭鋸齒縁。
- ⊗ *P. Sargentii* REHD. オオヤマザクラ、エゾヤマザクラ、ベニヤマザクラ、花は美。
- × *P. Ssiori* FR. SCHM. シウリザクラ、葉は長楕円形乃至卵形、細鋸齒縁。

Rosa L. バラ属、原野、林地、林縁等に生ずる有刺低木。

- *R. acicularis* LINDL. オオタカネバラ、針状の刺多し、小葉は2~3対、帯紅花。

Rubus L. キイチゴ属、路傍、疎林地等に生ずる有刺低木。

- 単葉、広卵形乃至卵円形、3~5浅裂或は中裂……………クマイチゴ
 - 3出複葉、稀に5出、下面綿毛密布、白色……………エゾイチゴ
- ⊗ *R. crataegifolius* BUNGE クマイチゴ、葉は広卵形乃至卵円形、長さ4~10cm。
- ⊗ *R. Idaeus* L. var. *aculeatissimus* C. A. MEY. エゾイチゴ、刺はこまかく多し、頂小葉は菱状卵形。

Sanguisorba L. ワレモコウ属、路傍、原野等に生ずる多年草。

- ⊗ *S. tenuifolia* FISCH. var. *alba* TRAUTV. et MEY. ナガボノシロワレモコウ、根葉は長柄、小葉は5~7対。

Sorbaria A. BR. ホザキナナカマド属、山野に生ずる落葉低木。

- ⊗ *S. sorbifolia* (L.) A. BR. var. *stellipila* MAXIM. ホザキナナカマド、複葉の下面は星毛多し。
- ⊗ *forma incerta* (C. K. SCHN.) KITAGAWA エゾホザキナナカマド、成葉の下面に星毛を欠く一形。

Sorbus L. ナナカマド属、山地に生ずる落葉高木。

- 羽状複葉、小葉は4~7対……………ナナカマド
 - 単葉、概ね卵形……………アズキナシ
- × *S. alnifolia* (S. et Z.) C. K. SCHN. アズキナシ、若枝は殆んど無毛、皮目明瞭、葉は重鋸齒縁。
- ⊗ *S. commixta* HEDL. ナナカマド、小葉は披針形乃至卵状狭長楕円形、鋭尖鋸齒縁。

Spiraea L. シモツケ属、原野、林地等に生ずる落葉低木、葉は互生。

- 花序は複繖房状、葉は概ね倒卵形……………マルバシモツケ
 - 花序は円錐状、葉は概ね披針形……………ホザキシモツケ
- *S. betulaeifolia* PALL. マルバシモツケ、若枝は僅かに有稜、無毛時に少し有毛、葉は上部有鋸齒。
- ⊗ *S. salicifolia* L. ホザキシモツケ、若枝は稍有稜、葉長3~10cm、鋭重鋸齒縁。

Waldsteinia WILLD. コキンバイ属、山地に生ずる多年生匍匐草。

- × *W. ternata* (STEPHAN) FRITSCH コキンバイ、葉は根生、3小葉、殆んど無毛、黄花。

Leguminosae マメ科

Amphicarpa ELLIOT ヤブマメ属、原野、林縁等に生ずる多年生蔓草。

- ⊗ *A. Edgeworthii* BENTH. var. *trisperma* (Miq.) OHWI ウスバヤブマメ、ヤブマメに比し毛は伏臥、葉下面帯白色。

Lathyrus L. レンリソウ属、原野に生じ巻ヒゲを有する多年草。

- *L. palustris* L. var. *pilosus* (CHAM.) LEDEB. エゾノレンリソウ、茎は3稜形、小葉は3~4対。

Lespedeza MICHX. ハギ属、原野、林地等に生ずる落葉低木。

- ⊗ *L. bicolor* TURCZ. エゾヤマハギ、葉は3出、小葉は楕円形、花は紅紫色、美。

Maackia RUPR. イヌエンジュ属、林地に生ずる落葉小高木。

- ⊗ *M. amurensis* RUPR. et MAXIM. var. *Buergeri* (MAXIM.) C. K. SCHN. イヌエンジュ、複葉は互生、葉裏有毛。

Trifolium L. シヤジクソウ属, 牧草として栽培されている外来の多年草。

- { 匍枝なく花は無苞, 無梗, 淡紅色……………ムラサキツメクサ
- { 匍枝あり, 花は小梗及び小苞を有す, 白色……………シロツメクサ

⊗ *T. pratense* L. ムラサキツメクサ, アカツメクサ, 牧草として各所に栽培されている。

⊗ *T. repens* L. シロツメクサ, 前者と共に欧州原産の牧草であり又緑肥植物である。

Vicia L. ソラマメ属, 路傍, 原野等に生ずる多年草。

- { 小葉は多数, 10対内外, 巻ヒゲを有す……………ホソバクサフジ
- { 小葉は1対, 巻ヒゲを欠く……………ナンテンハギ

⊗ *V. Cracca* L. var. *linearis* PETERM. ホソバクサフジ, 茎は蔓状, 花は青紫色。

○ *V. unijuga* A. BR. ナンテンハギ, 高さ 50 cm 内外, 有稜, 花は青紫色。

Geraniaceae フウロソウ科

Geranium L. フウロソウ属, 路傍, 原野等に生ずる多年草。

- 1 { 花は梗上に1個稀に2個, 葉は缺刻状3~7裂……………イチゲフウロ
- 1 { 花は梗上に2個以上……………2
- 2 { 花径2 cm 内外, 花は紅紫色, 美, 萼に開出毛あり……………ハマフウロ
- 2 { 花径1~1.5 cm, 花は白質, 帯紅色……………3
- 3 { 全体多毛, 葉は5深裂……………ゲンノシヨウコ
- 3 { 全体少毛, 葉は3深裂……………ミツバフウロ

○ *G. nepalense* SWEET var. *Thunbergii* (S. et Z.) KUDO ゲンノシヨウコ, 茎は倒伏, 花は2個。

⊗ *G. sibiricum* L. var. *glabrius* (HARA) OHWI イチゲフウロ, 茎は基部倒伏, 多数分岐。

× *G. Wilfordi* MAXIM. ミツバフウロ, 葉の裂片は稍菱形, 花は2個。

× *G. yesoense* FR. et SAV. var. *pseudo-palustre* NAKAI ハマフウロ, 海岸の草原に普通見られる。

基本種エゾフウロに比し茎, 葉, 小梗等の毛は短く圧伏し萼は往々開出毛を生ず。

Oxalidaceae カタバミ科

Oxalis L. カタバミ属, 路傍, 耕地等に生ずる多年草。

- { 鱗片を疎生する地下茎あり, 托葉は不明瞭……………エゾタチカタバミ
- { 匍枝を生ず, 托葉は小形明瞭……………カタバミ

○ *O. corniculata* L. カタバミ, 葉は互生, 小葉は3個, 倒心形, 花は黄色。

○ *O. fontana* BUNGE エゾタチカタバミ, 地上茎は直立し, はわず, 花は黄色。

Rutaceae ミカン科

Phellodendron RUPR. キハダ属, 各所の林地に生ずる落葉高木, 複葉は対生。

⊗ *P. amurense* RUPR. var. *sachalinense* Fr. Schm. ヒロハノキハダ, キハダに比し花序は殆んど無毛。

Simarubaceae ニガキ科

Picrasma BLUME ニガキ属, 山地に稀に生ずる落葉高木。

⊗ *P. quassioides* (D. DON) BENN. ニガキ, キハダと同じく樹皮は極めて苦く薬用とす。

Callitrichaceae アワゴケ科

Callitriche L. アワゴケ属、水湿地に生ずる小形の1年草。

- *C. verna* L. ミズハコベ、湿地又は水中に生ず、葉は疎生、対生、上葉は篋状倒卵形。

Buxaceae ツゲ科

Pachysandra MICHX. フツキソウ属、匍匐又は斜上性常緑亜低木。

- ⊗ *P. terminalis* S. et Z. フツキソウ、葉は稍輪状に叢生す、菱状倒卵形、上部粗歯牙縁。

Anacardiaceae ウルシ科

Rhus L. ウルシ属、蔓茎又は小高木で紅葉は美しい。

- { 蔓茎、葉は3出……………ツタウルシ
 { 低木又は小高木、葉は羽状複葉……………ヤマウルシ
 × *R. ambigua* LAV. ツタウルシ、大樹に攀縁す。本種の多い処は比較的地味も良い。
 × *R. trichocarpa* MIQ. ヤマウルシ、原野其の他の陽地に生じ湿地では概ね低木形をなす。

Celastraceae ニシキギ科

Celastrus L. ツルウメモドキ属、林地に生ずる蔓性木本。

- ⊗ *C. orbiculatus* THUNB. var. *papillosus* (NAKAI) OHWI イヌツルウメモドキ、オニツルウメモドキ。

Euonymus L. ニシキギ属、各所の林地に生ずる落葉低木或は小高木。

- 1 { 枝条に著しきコルク質の翼を生ず、葉は小形……………ケニシキギ
 { コルク質の翼を生ぜず……………2
 2 { 果実は4稜形、基部楔形、冬芽は短い……………3
 { 果実は球形、冬芽は長い……………4
 3 { 葉は皆平滑……………マ ユ ミ
 { 葉下面脈上時に果実、葉柄上面等に突起状毛あり……………ユモトマユミ
 4 { 花は4数、果実は著しき4翼を有す……………ヒロハツリバナ
 { 花は5数、白乃至淡紫色……………5
 5 { 果実に翼なし、葉は稍小形……………ツ リ バ ナ
 { 果実に狭翼あり、葉は稍大……………オオツリバナ
 ○ *E. alatus* (THUNB.) SIEB. forma *pilosus* (LOES. et REHD.) OHWI ケニシキギ、葉に微毛あり。
 × *E. macropterus* RUPR. ヒロハツリバナ、各所の林内に多い、葉は広卵形。
 ⊗ *E. oxyphyllus* MIQ. ツリバナ、葉は卵形又は卵状楕円形、鈍細鋸齒縁。
 ⊗ *E. planipes* (KOEHN) KOEHN オオツリバナ、ヒロハツリバナに似ているが果は球形狭翼。
 ⊗ *E. Sieboldianus* BLUME マユミ、新条は稍4稜、葉は長楕円形、細鈍鋸齒縁。
 ⊗ var. *nikoensis* (NAKAI) OHWI ユモトマユミ、マユミに比して仮種皮は種子を全く被つていない。

Staphyleaceae ミツバウツギ科

Staphylea L. ミツバウツギ属、林縁に見られる落葉低木、葉は対生3出。

- ⊗ *S. Bumalda* (THUNB.) DC. ミツバウツギ、小葉は卵形又は卵状楕円形、低鋸齒縁。

Aceraceae カエデ科

Acer L. カエデ属、各所の林地に生ずる落葉小高木、葉は対生。

- 1 { 葉は単純又は3裂、側裂片は短……………カラコギカエデ
 { 葉は掌状裂……………2
 2 { 葉の裂片は鋸歯縁……………3
 { 葉の裂片は全縁又は僅かに歯牙あり……………5
 3 { 葉柄、花梗等是有毛、葉は多裂、花は帯紫色……………ハウチワカエデ
 { 葉柄花梗皆無毛……………4
 4 { 裂片は正斉鋸歯縁……………オオモミジ
 { 裂片は重鋸歯縁……………ヤマモミジ
 5 { 果実及び葉は無毛……………エゾモミジイタヤ
 { 果実及び葉是有毛……………クロビイタヤ
- *A. Ginnala* MAXIM. カラコギカエデ、葉は鋸刻状重鋸歯縁、翅果は20~30度を開く。
 ⊗ *A. japonicum* THUNB. ハウチワカエデ、葉は円心形、概ね9裂以上、翅果角130度。
 × *A. Miyabei* MAXIM. クロビイタヤ、葉は円心形、深波様5中裂、裂片は波様鈍歯牙縁。
 ⊗ *A. Mono* MAXIM. var. *acutissimum* NAKAI エゾモミジイタヤ、全体稍無毛、翅果角60~90度。
 ⊗ *A. palmatum* THUNB. var. *amoenum* (CARR.) Ohwi オオモミジ、葉は概ね7裂、翅果角160度内外。
 × var. *Matsumurae* (KOIDZ.) MAKINO ヤマモミジ、前者に比し葉は重鋸歯縁。

Balsaminaceae ツリフネソウ科

Impatiens L. ツリフネソウ属、谷間の湿地に生ずる液質の1年草。

- { 花は淡黄色、全株無毛……………キツリフネ
 { 花は帯紫紅色、稀に白色、葉面花梗等有毛……………ツリフネソウ
- ⊗ *I. noli-tangere* L. キツリフネ、葉は長橢円形乃至卵形、粗大鈍鋸歯縁、花梗細し。
 ⊗ *I. Textori* MIQ ツリフネソウ、全体稍帯赤色、葉は菱状卵形又は狭菱形、細鋸歯縁。

Rhamnaceae クロウメモドキ科

Rhamnus L. クロウメモドキ属、山野に生ずる落葉低木、針状枝あり。

- ⊗ *R. japonica* MAXIM. クロウメモドキ、枝は無毛、葉は広乃至狭倒卵形、長さ不同。

Vitaceae ブドウ科

Vitis L. ブドウ属、山野に生ずる蔓性木本で卷ヒゲを有す。

- { 葉裏赤褐色綿毛密布……………ヤマブドウ
 { 葉裏の毛は甚だ少し……………タケシマヤマブドウ
- × *V. Coignetiae* PULLIAT. ヤマブドウ、葉は大形、心円状5角形。
 ⊗ var. *glabrescens* NAKAI タケシマヤマブドウ、毛小なき1形で当地産は概ね本変種である。

Tiliaceae シナノキ科

Tilia L. シナノキ属、山地に生ずる落葉高木。

- 1 { 葉は稍小、殆んど無毛、脈腋有毛……………シナノキ
 { 葉は大、下面有毛……………2

- 2 { 葉裏粉白色綿毛密生……………オオバボダイジュ
 { 葉裏淡緑色，毛少し……………モイワボダイジュ
 × *T. japonica* (MIQ.) SIMK. シナノキ，葉は不斉心円形，稍不斉鋭鋸齒縁，果は球形，短毛密生。
 ○ *T. Maximowicziana* SHIRASAWA オオバボダイジュ，若枝有毛，葉は心円形，長さ10~15 cm
 ⊗ *var. yezoana* TATEWAKI モイワボダイジュ，毛少く葉下面緑色の1形。

Actinidiaceae マタタビ科

Actinidia LINDL. サルナシ属，山野に生ずる落葉蔓茎木本。

- { 葉は硬質，下面緑色，果実は広楕円形……………サルナシ
 { 葉は薄質，心脚，果実は長楕円形……………ミヤママタタビ
 ⊗ *A. arguta* (S. et Z.) PLANCH. サルナシ，葉は密なる細鋸齒縁，花時白変せず。
 ⊗ *A. Kolomikta* (RUPR. et MAXIM.) MAXIM. ミヤママタタビ，花時一部の葉の上面は淡紅白色に変ず。

Guttiferae オトギリソウ科

Hypericum L. オトギリソウ属，路傍，原野等に生ずる多年草。

- { 全形稍大，花径4~6 cm 柱頭は五岐……………トモエソウ
 { 高さ30cm内外，花径1.5~2 cm 柱頭は3岐……………オトギリソウ
 ⊗ *H. Aseyron* L. トモエソウ，茎に4稜あり，葉は披針形，全縁，稍抱茎。
 ⊗ *H. erectum* THUNB. オトギリソウ，葉は狭長楕円形，密に明点あり，縁辺に黒点を布く。

Violaceae スミレ科。

Viola L. スミレ属，各所に生ずる有茎又は無茎の多年草。

- 1 { 地上茎を有せず，花は紫色……………2
 { 地上茎を有す，托葉は全縁又は稍分裂……………3
 2 { 葉は狭長楕円形，卵状長楕円形，有毛……………スミレ
 { 葉は円卵形又は卵形，側弁無毛……………フィリミヤマスミレ
 3 { 托葉は深裂す，全株有毛……………エゾノタチツボスミレ
 { 托葉は全縁又は殆んど全縁，全株概ね無毛……………4
 4 { 花は紫色，側弁は有毛，葉は心形又は円心形……………オオバタチツボスミレ
 { 花は白質，側弁は少し有毛，葉は略腎心形，湿地生……………ツボスミレ
 ⊗ *V. acuminata* LEDEB. エゾノタチツボスミレ，葉は卵状心形，鋭尖頭，鈍鋸齒縁。
 ○ *V. kamtschadalarum* BECK. et HULT. オオバタチツボスミレ，茎高20~30 cm 托葉は半截卵形。
 ○ *V. mandshurica* W. BECK. *var. ciliata* NAKAI スミレ，路傍，耕地に普通。
 ⊗ *V. Selkirkii* PURSH. *var. variegata* NAKAI フィリミヤマスミレ，ミヤマスミレの斑入品である。
 ○ *V. verecunda* A. GRAY ツボスミレ，湿潤地に群生する傾向あり，托葉は披針形。

Lythraceae ミソハギ科

Lythrum L. ミソハギ属，溝辺，湿地等に生ずる直立の多年草。

- *L. Salicaria* L. エゾミソハギ，根茎あり，葉は対生，広披針形又は披針形，花は紅紫色。

Oenotheraceae アカバナ科

Circaea L. ミズタマソウ属，路傍，山野等に生ずる多年草，葉は対生。

- 1 { 高さ 10 cm 内外，葉は 3 角状卵心形，細毛疎生……………ミヤマタニタデ
 { 高さ 30~50 cm 葉は卵形乃至卵状楕円形……………2
 2 { 全株有毛……………ミズタマソウ
 { 全株無毛或は殆んど無毛……………タニタデ
 ⊗ *C. alpina* L. ミヤマタニタデ，繊細で赤色を帯ぶ，果は棍棒状，鈎毛疎生。
 × *C. erubescens* FR. et SAV. タニタデ，匍枝は細長，茎は帯紅色，果は狭卵形，鈎毛あり。
 ⊗ *C. mollis* S. et Z. ミズタマソウ，細き匍枝あり，果は広倒卵形，有溝，鈎毛あり。

Epilobium L. アカバナ属，陽地又は湿潤地に生ずる多年草。

- { 花卉は大形，長さ約 1.5 cm 全縁，紅紫色，葉は互生，披針形……………ヤナギラン
 { 花卉は小，淡紅色，葉は対生鋸齒縁，茎及び子房は細屈毛あるか或は無毛……………イワアカバナ
 ○ *E. angustifolium* L. ヤナギラン，焼跡，伐採跡地，原野等の如き陽地に生ず。高さ 1~2 m。
 ⊗ *E. cephalostigma* HAUSSK. イワアカバナ，谷間の水辺に生ず，種子は小乳頭状突起密生。
 ○ var. *nudicarpum* (KOM.) HARA ケナシイワアカバナ，若時葉縁を除き無毛。

Oenothera L. マツヨイグサ属，各所に多く生ずる帰化植物。

- ⊗ *O. biennis* L. メマツヨイグサ，花は淡黄色，葉は倒披針形乃至卵形，不明齒牙縁。

Araliaceae ウコギ科

Acanthopanax MIQ. ウコギ属，林地，林縁等に生ずる落葉低木又は高木。

- 1 { 針なし，高木，葉は掌状 5 出，下面白色……………コシアブラ
 { 刺針あり，低木，葉裏白からず……………2
 2 { 枝は細き針を密生す，葉は小毛……………エゾウコギ
 { 枝は巾広き針を疎生す，若い枝や葉は多毛……………ケヤマウコギ
 × *A. divaricatus* (S. et Z.) SEEM. ケヤマウコギ，オニウコギ，葉は掌状 5 出，小葉は卵形。
 ⊗ *A. senticosus* (RUPR. et MAXIM.) HARMS. エゾウコギ，葉は掌状 5 出，小葉は倒卵状楕円形。
 × *A. sciadophylloides* FR. et SAV. コシアブラ，ゴンゼツ，小葉は広倒卵形，芒尖鋭齒牙縁。

Aralia L. タラノキ属，葉は大形の 2 回羽状複生，低木又は多年草。

- { 多年草，全株短毛疎生……………ウ ド
 { 低木，有刺，花序には短縮毛を生ず……………タラノキ
 ⊗ *A. cordata* THUNB. ウド，小葉は広卵形或は楕円形，概ね心脚。
 ⊗ *A. elata* SEEM. タラノキ，小葉は広卵形乃至卵状披針形，円脚，鈍鋸齒縁。
 ⊗ var. *subinermis* OHWI メダラ，刺針少く葉裏縮毛多し。

Kalopanax MIQ. ハリギリ属，大形の刺を有する落葉高木，葉は掌状裂。

- ⊗ *K. septemlobum* (THUNB.) KOIDZ. ハリギリ，センノキ，葉は大きく裂片は細鋸齒縁。

Umbelliferae セリ科

Angelica L. シシウド属，原野又は谷間に多い大形の多年草。

- { 羽状葉の側片の柄は反曲す，小葉は狭披針形，不斉鋭鋸齒縁……………オオバセンキユウ
 { 側片の柄は反曲せず，小葉は卵形乃至菱状広卵形，心脚，不斉鋸齒縁……………アマニユウ
 × *A. edulis* MIYABE アマニユウ，林地又は原野に生ず，果は長楕円形無毛。
 ○ *A. genuflexa* NUTT. subsp. *refracta* M. HIROE オオバセンキユウ，エゾオオバセンキユウ，果は広披針形。

Bupleurum L. ミシマサイコ属, 原野に生ずる多年草, 花は黄色。

- ⊗ *B. longiradiatum* TURCZ. var. *breviradiatum* FR. SCHM. ホタルサイコ, 葉は卵形或は卵状披針形。

Cicuta L. ドクゼリ属, 沼沢水辺に生ずる多年草。

- *C. virosa* L. ドクゼリ, 葉は2~3回羽状全裂, 果は稍円形, 圧扁。

Coelopleurum LEDEB. エゾノシシウド属, 原野に生ずる大形多年草。

- ⊗ *C. Gmelini* (DC.) LEDEB. エゾノシシウド, 葉は2回3出, 小葉は卵形或は菱状卵形, 果は長橢円形。

Conioselinum FISCH. ミヤマセンキュウ属, 原野に生ずる多年草。

- *C. kamtschaticum* RUPR. カラフトニンジン, 葉は2回羽裂, 更に羽状深裂, 果は五縦翼。

Cryptotaenia DC. ミツバ属, 谷間の林地に生ずる多年草。

- ⊗ *C. japonica* HAUSSK. ミツバ, 全体無毛, 葉は3出, 小葉は無柄, 葉を食用。

Glehnia FR. SCHM. ハマボウフウ属, 海岸生有毛の多年草。

- × *G. littoralis* FR. SCHM. ハマボウフウ, 全体白色長軟毛密生, 果は長軟毛密生。

Heracleum L. ハナウド属, 原野に生ずる稍大形の多年草。

- ⊗ *H. dulce* FISCH. オオハナウド, 葉は3小葉, 広卵心形, 2~3裂, 果は扁平, 広倒卵形。

Ligusticum L. マルバトウキ属, 海岸, 河岸等の砂地に見られる多年草。

- × *L. Hultenii* FERNALD. マルバトウキ, 茎は無毛, 葉は2回3出, 終片は菱状広卵形。

Osmorhiza RAF. ヤブニンジン属, 原野, 谷間等に生ずる多年草。

- ⊗ *O. aristata* (THUNB.) MAKINO ヤブニンジン, 全株粗毛あり, 葉は3出, 更に2回羽裂, 果は有剛毛。

Pleurospermum HOFFM. オオカサモチ属, 原野, 山地等に生ずる大形多年草。

- ⊗ *P. camtschaticum* HOFFM. オオカサモチ, 下部の葉は2回3出羽状複生, 花序は大, 果は卵形。

Sanicula L. ウマノミツバ属, 路傍, 谷間等に生ずる多年草。

- ⊗ *S. chinensis* BUNGE オニミツバ, ウマノミツバ, 葉は3全裂, 側片は更に2深裂。

Torilis SPRENG. ヤブジラミ属, 各所に生ずる1年草, 果は他物につき易い。

- ⊗ *T. japonica* (HOUTT.) DC. ヤブジラミ, 葉は2回羽裂, 裂片は更に羽状中裂。

Cornaceae ミズキ科

Cornus L. ミズキ属, 山地に生ずる落葉高木, 枝は稍輪状に生ず。

- ⊗ *C. controversa* HEMSL. ミズキ, 葉は長柄, 橢円形乃至卵状橢円形, 稍全縁。

METACHLAMIDEAE 後生花被類 (合弁花類)

Pyrolaceae イチャクソウ科

Pyrola L. イチャクソウ属, 林地特に針葉樹林内に生ずる多年草。

- × *P. renifolia* MAXIM. ジンヨウイチャクソウ, 概ね針葉樹林内に群生す, 長き匍枝あり。

Ericaceae ツツジ科

Leucothoe D. DON イワナンテン属, 尾根筋又は疎林地に生ずる落葉低木。

- × *L. Grayana* MAXIM. var. *Grayana* (MAXIM.) OHWI ヒロハハナヒリノキ, 毛少なく葉広し。

Rhododendron L. ツツジ属, 林地に生ずる常緑又は落葉低木。

- × *R. Fauriae* FRANCH. var. *roseum* (KOIDZ.) NAKAI シロバナシヤクナゲ, エゾシヤクナゲ, 常

緑低木。

Primulaceae サクラソウ科

Lisimachia L. オカトラノオ属, 路傍, 原野等に生ずる多年草。

- { 花は黄色, 円錐花序, 葉は対生又は3葉輪生……………クサレダマ
- { 花は白色, 総状花序, 葉は互生……………オカトラノオ

- × **L. clethroides** DUBY オカトラノオ, 匍枝を生ず, 葉は狭卵楕円形, 全縁。
- × **L. vulgaris** L. var. **davurica** (LEDER.) R. KNUTH. クサレダマ, 葉は披針形, 下面黒点を布く。

Primula L. サクラソウ属, 谷間や湿潤地に生ずる多年草。

- { 葉は無毛, 倒卵長楕円形又は長楕円状倒披針形, 花は数段の輪生……………クリンソウ
- { 葉は有毛, 円心形又は腎心形, 7~9浅裂, 長柄, 花は頂生時に2段の輪生…エゾオオサクラソウ

- × **P. japonica** A. GRAY クリンソウ, 花は紅紫色, 裂片は倒心形, 凹頭。
- × **P. jesoana** MIQ. var. **pubescens** (TAKEDA) TAKEDA et HARA エゾオオサクラソウ, 花冠の裂片は倒心形。

Styracaceae エゴノキ科

Styrax L. エゴノキ属, 林地に生ずる落葉小高木, 花は白色。

- × **S. Obassia** S. et Z. ハクウンボク, 葉は大, 下面白色, 星毛密生, 葉柄基部膨大し芽を被う。

Oleaceae モクセイ科

Fraxinus L. トネリコ属, 山地に生ずる落葉小高木又は大高木, 葉は羽状複葉。

- { 小葉は7~11個, 中軸への着点に赤褐綿毛を生ず……………ヤチダモ
- { 小葉は5~7個, その着点は無毛……………コバノトネリコ

- ⊗ **F. mandshurica** RUPR. var. **japonica** MAXIM. ヤチダモ, 谷間に多く見る, 小葉は狭長楕円形。
- × **F. Sieboldiana** BLUME var. **serrata** NAKAI コバノトネリコ, アオダモ, 小葉は狭卵形。

Syringa L. ハシドイ属, 谷間の林地に多く生ずる落葉小高木。

- ⊗ **S. reticulata** (BL.) HARA ハシドイ, 葉は対生, 広卵形, 全縁, 花は白色。

Gentianaceae リンドウ科

Halenia BORCKH. ハナイカリ属, 無毛の1~2年草, 路傍, 原野等に生ず。

- **H. corniculata** (L.) CORNAZ. ハナイカリ, 茎に4稜あり, 葉は長楕円形, 花は黄色。

Asclepiadaceae ガガイモ科

Cynanchum L. カモメヅル属, 原野に生ずる蔓性多年草。

- ⊗ **C. caudatum** (MIQ.) MAXIM. イケマ, 葉は卵心形又は心形, 繖形花序は単性, 多数花。

Convolvulaceae ヒルガオ科

Calystegia R. BR. ヒルガオ属, 路傍, 原野等に生ずる蔓性多年草。

- ⊗ **C. sepium** (L.) R. BR. var. **communis** (TRYON) HARA ヒロハヒルガオ, 葉は戟形, 花は単生, 白色。

Labiatae シソ科

Agastache CLAYTON カワミドリ属, 林縁又は原野に生ずる直立の多年草。

- *A. rugosa* (FISCH. et MEY.) O. KUNTZE カワミドリ, 茎に4稜あり, 葉は卵心形—広卵形, 鋭鋸歯縁。

Clinopodium L. トウバナ属, 路傍, 林縁等に生ずる多年草, 葉は対生。

- { 萼上唇の歯は狭3角形又は3角状披針形, 小苞は萼と共に開出長剛毛を生じ小梗より著しく長い クルマバナ
 { 萼上唇の歯は3角形, 鈍又は鋭頭, 凸出せず, 小苞は小梗より短 2
 2 { 萼に開出長軟毛あり, 花は白色微紅を帯ぶ イストウバナ
 { 萼は下半部に微細毛あり, 花は白色 ミヤマトウバナ
 ⊗ *C. chinense* (BENTH.) O. KUNTZE var. *parviflorum* HARA クルマバナ, 全体帯紫色, 毛が多い。
 ○ var. *shibetschense* (LEV.) KOIDZ. ヤマクルマバナ, 全体緑色で前者の日蔭生の感あり。
 ⊗ *C. micranthum* (REG.) HARA イストウバナ, 葉は狭卵形, 鋸歯縁, 下面腺点を布く。
 ⊗ *C. multicaule* (MAXIM.) O. KUNTZE var. *sachalinense* (FR. SCHM.) OHWI ミヤマトウバナ, 全体毛少し。

Elscholtzia WILLD. ナギナタコウジュ属, 耕地, 路傍等に生ずる1年草。

- ⊗ *E. ciliata* (THUNB.) HYLANDER ナギナタコウジュ, 全体香気を有し軟毛を生ず, 葉は対生。

Galeopsis L. チシマオドリコソウ属, 路傍, 溝辺等に生ずる1年草。

- *G. bifida* BOENN. チシマオドリコ, イタチジソ, 全体長粗毛多く葉は対生す。

Lamium L. オドリコソウ属, 林縁, 路傍等に生ずる多年草。

- × *L. album* L. var. *barbatum* (S. et Z.) FR. et SAV. オドリコソウ, 葉は対生, 3角状卵心形—広卵形。

Lycopus L. シロネ属, 湿潤地に生ずる多年草, 葉は対生。

- 1 { 萼歯は卵形, 鈍頭又は稍鋭頭, 茎は全面に微細毛あり, 葉は薄質卵形 エゾシロネ
 { 萼歯は細く先端鋭刺針となる, 茎は無毛又は有毛 2
 2 { 葉は卵形, 無光沢, 稍鈍頭, 粗歯牙縁, 基部は翼状にせばまる コシロネ
 { 葉は広線形, 広披針形, 光沢あり, 鋭粗鋸歯縁 3
 3 { 葉長8~15 cm, 巾1.5~4 cm 中葉以上は鋭尖形, 無柄 シロネ
 { 葉長4~8 cm, 巾0.5~1.5 cm, 基部細まり鈍形で短柄を有す ヒメシロネ
 ○ *L. coreanus* LEV. コシロネ, イヌシロネ, 著しく匍枝を生ず, 茎は4稜, 節部白毛。
 ○ *L. lucidus* TURCZ. シロネ, 匍枝を生ず, 茎は稍太く節部白毛, 他は無毛。
 ○ *L. Maackianus* (MAXIM.) MAKINO ヒメシロネ, 茎節少しく白毛, 他は無毛, 匍枝は細長。
 ○ *L. uniflorus* MICHX. エゾシロネ, 匍枝は絲状, 先端に紡錘形の塊茎を生ず。

Mentha L. ハツカ属, 全体に芳香を有し匍枝を生ず, 葉は対生, 多年草。

- *M. arvensis* L. var. *piperascens* MALINVAND ハツカ, エゾハツカ, 全体有毛, 葉は対生。

Scutellaria L. タツナミソウ属, 各所の草地に生ずる多年草, 葉は対生。

- 1 { 茎は通例分岐せず, 葉は3角状広卵形, 平滑 エゾタツナミソウ
 { 茎は多岐 2
 2 { 全体殆んど無毛, 軟質薄弱, 花は白色 ヒメナミキ
 { 全株有毛, 花は碧紫色, 葉は狭卵長楕円形 ナミキソウ
 ⊗ *S. dependens* MAXIM. ヒメナミキ, 細い匍枝を生ず, 茎は鋭稜, 葉は狭卵3角形。
 ⊗ *S. pekinensis* MAXIM. var. *ussuriensis* (REG.) HAND.-MAZZ. エゾタツナミソウ, 葉は3角状

広卵形。

- ⊗ *S. strigillosa* HEMSL. ナミキソウ, エゾナミキソウ, 葉は狭卵長楕円形, 花は上腋に単生。

Stachys L. イヌゴマ属, 路傍に生ずる多年草。葉は対生。

- { 茎の稜上に逆刺を生じ葉下面中肋には疎生す……………イヌゴマ
{ 茎の稜上には粗剛毛を生じその面には細毛を生ず……………エゾイヌゴマ

- *S. japonica* MIQ. var. *intermedium* (KUDO) OHWI イヌゴマ, 茎節に白毛を生ず, 匍枝あり。
○ var. *villosa* (KUDO) OHWI エゾイヌゴマ, 葉面に斜上粗剛毛を布く。

Teucrium L. ニガクサ属, 路傍に生ずる稍無毛の多年草, 葉は対生。

- ⊗ *T. japonicum* HOUTT. ニガクサ, 茎は直立細毛疎生, 葉は卵状長楕円形, 不斉鋸齒縁。

Solanaceae ナス科

Solanum L. ナス属, 耕地, 路傍等に生ずる1年草。

- *S. nigra* L. イヌホウズキ, 葉は広卵形, 繖状花序は腋上生。

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

Linaria MILLER ウンラン属, 全体稍白色無毛の多年草。

- *L. japonica* MIQ. ウンラン, 葉は楕円形—楕円状披針形, 対生—輪生。

Mazus LOUR. サギゴケ属, 耕地路傍等に生ずる多年草。

- *M. japonicus* (THUNB.) O. KUNTZE トキワハゼ, 葉は通常対生, 倒卵形。

Mimulus L. ミゾホウズキ属, 水湿地に生ずる無毛の多年草。

- ⊗ *M. inflatus* (MIQ.) NAKAI ミゾホウズキ, 茎高10~30 cm 葉は対生卵形, 花は黄色。

Pedicularia L. シオガマ属, 原野, 疎林地等に生ずる多年草。

- *P. respinata* L. シオガマグク, 葉は互生—対生, 広披針形, 花は紅紫色。

Veronica L. クワガタソウ属, 湿地性無毛の多年草, 葉は対生。

- *V. americana* (RAF.) SCHWEIN. エゾノカワジサ, 茎は円く葉は広披針形—狭卵形。

Phrymaceae ハエドクソウ科

Phryma L. ハエドクソウ属, 山地生直立の多年草, 葉は対生。

- × *P. leptostachya* L. ハエドクソウ, 葉は卵形—3角状広卵形, 花穂は長い。

Plantaginaceae オオバコ科

Plantago L. オオバコ属, 各所の路傍に見られる多年草。

- ⊗ *P. asiatica* L. オオバコ, 葉は皆根生, 稍平行脈。

Rubiaceae アカネ科

Asperula L. クルマバソウ属, 各所の林地に多い多年草。

- × *A. odorata* L. クルマバソウ, 葉は6~10個輪生, 茎は4稜, 平滑。

Galium L. ヤエムグラ属, 路傍, 林地等に生ずる多年草。

- 1 { 葉は概ね8片の輪生, 狭線形, 茎は直立, 葉と共に逆刺なし……………エゾカワラマツバ
1 { 葉は概ね4~6片の輪生, 時に2~3枚……………2
2 { 葉は3行脈, 広楕円形—楕円形, 4片輪生……………オオバノヨツバムグラ
2 { 葉は単脈……………3

- 3 { 葉は卵形, 4片輪生, 下部では2枚, 柄は顕著……………ミヤマムグラ
 葉は披針形—倒披針形, 4~6片の輪生……………4
 4 { 茎は長く伸長分岐し稜上は葉縁及び下面脈上と共に逆刺あり……………オオバノヤエムグラ
 茎は概ね30 cm以内, 葉は平滑, 全体乾けば黒変す……………クルマムグラ
 × *G. kamtschaticum* STELLER var. *acutifolium* HARA オオバノヨツバムグラ, 葉は長楕円形。
 ⊗ *G. pseudo-asprellum* MAKINO オオバノヤエムグラ, 乾けば緑色, 葉は5~6枚。
 × *G. paradoxum* MAXIM. ミヤマムグラ, 全体稍軟弱, 乾けば深緑色, 葉は卵形又は広卵形。
 ○ *G. japonicum* MAKINO クルマムグラ, 全体乾けば黒変す, 葉は披針形。
 ○ *G. verum* L. var. *trachycarpum* DC. エゾカワラマツバ, 子房は密毛, 淡黄花。

Caprifoliaceae スイカズラ科

- Lonicera** L. スイカズラ属, 林縁, 疎林地等に生ずる低木。
 ⊗ *L. chrysantha* TURCZ. ネムロブシダマ, 葉は対生, 倒卵形, 下面脈上有毛。
Sambucus L. ニワトコ属, 各所の林地特に谷間に多い落葉低木。
 ⊗ *S. Sieboldiana* BLUME var. *Miquelii* (NAKAI) HARA エゾニワトコ, 羽状葉は対生す。
Viburnum L. ガマズミ属, 山地に見られる落葉低木。
 { 葉は円心形, 大, 星毛を布く, 冬芽は裸芽……………ムシカリ
 { 葉は倒卵形, 下面に腺点を布く, 冬芽は鱗片に包まる……………ミヤマガマズミ
 × *V. furecatum* BLUME ムシカリ, オオカメノキ, 主として針葉樹林内に多い。
 × *V. Wrightii* MIQ. ミヤマガマズミ, 葉柄や下面脈上等には初め長毛を生ず。

Valerianaceae オミナエシ科

- Patrinia** JUSS. オミナエシ属, 路傍林縁等に生ずる多年草。
 { 葉は稍多毛, 花は白色, 小苞は果時生長し翼状をなす……………オトコエシ
 { 葉の毛は少なく花は黄色, 小苞は不顕著。花後発達せず……………オミナエシ
 ○ *P. scabiosaefolia* FISCH. オミナエシ, 茎葉は概ね羽状深裂, 裂片は線形。
 ⊗ *P. villosa* (THUNB.) JUSS. オトコエシ, 葉は概ね羽状分裂, 粗歯牙縁。

Campanulaceae キキョウ科

- Adenophora** FISCH. ツリガネニンジン属, 路傍原野等に生ずる多年草。
 { 葉は輪生, 対生, 互生等, 披針形乃至卵形, 有鋸歯, 花は総状花序……………モイワシヤジン
 { 葉は3~6個の輪生, 長楕円形—披針形, 花序は輪層状多花……………ツリガネニンジン
 ⊗ *A. pereskiaefolia* (FISCH.) FISCH. var. *heterotricha* (NAKAI) HARA モイワシヤジン, 高さ50 cm内外。
 ⊗ *A. triphylla* (THUNB.) A. DC. var. *japonica* (REGEL) HARA ツリガネニンジン, 高さ1 m内外。
Codonopsis WALL. ツルニンジン属, 林地又は低木叢等に生ずる多年生蔓草。
 ○ *C. ussuriensis* (RUPR. et MAXIM.) HEMSL. バアソブ, ツルニンジンに比し葉は有毛, 種子は無翼。
Lobelia L. ミゾカクシ属, 概ね湿地に生ずる多年草, 葉は互生。
 ○ *L. sessilifolia* LAMB. サワギキョウ, 葉は多数, 披針形, 低鋸歯縁, 紫花。

Compositae キク科

Achillea L. ノコギリソウ属, 路傍原野等に生ずる多年草。

- 葉は2回羽裂, 花は概ね白色……………セイヨウノコギリソウ
- 葉は1回羽裂, 花は概ね淡紅色……………ノコギリソウ

○ *A. Millefolium* L. セイヨウノコギリソウ, 茎に絨毛を布く, 葉は稍無毛。

× *A. sibirica* LEDER. ノコギリソウ, 全株軟毛を布く。

Adenocaulon HOOK. ノブキ属, 稍陰湿な路傍に生ずる多年草。

⊗ *A. himalaicum* EDGEWORTH. ノブキ, 全体に蜘蛛毛を布く, 葉は互生, 腎形乃至三角状心形。

Anaphalis DC. ヤマハハコ属, 草地, 河原等に生ずる多年草。

⊗ *A. margaritacea* (L.) BENTH. et HOOK. f. var. *angustior* (MIQ.) NAKAI ヤマハハコ, 全株白綿毛に被わる。

Arctium L. ゴボウ属, 蔬菜として栽培されている多年草。

⊗ *A. Lappa* L. ゴボウ, 栽培されている植物だが処々に野生状を呈するものを見る。

Artemisia L. ヨモギ属, 各所の路傍, 原野, 山地等に生ずる多年草。

- 1 { 葉裏に白綿毛を布く……………2
- { 葉裏に綿毛なく稍楔形, 中裂又は深裂す……………オトコヨモギ
- 2 { 山地生, 葉は浅き欖刻を有す……………ヒロハウラジロヨモギ
- { 原野路傍等に多し, 葉は羽状深裂……………ヤマヨモギ

○ *A. japonica* THUNB. オトコヨモギ, 頭花は卵形, 長さ2 mm。

× *A. Koidzumii* NAKAI ヒロハウラジロヨモギ, オオワタヨモギ, 頭花は長橢円形, 径3 mm。

⊗ *A. montana* (NAKAI) PAMP. ヤマヨモギ, オオヨモギ, 何処にも多く生ずる種である。

Aster L. シオン属, 原野, 林縁等に生ずる多年草。

- 1 { 地下茎を長くひいて繁殖し花は概ね淡紫色, 高さ概ね50 cm以下……………エゾノコンギク
- { 根茎は短或は欠く, 花は白色, 高さ1 m内外……………2
- 2 { 茎は株生, 葉は長橢円形, 上部のものは細く小, 果実有毛, 腺点を布く……………エゾゴマナ
- { 茎は単立, 葉は長柄, 心形, 果実は円柱形……………シラヤマギク

× *A. ageratoides* TURCZ. var. *ovatus* (FR. et SAV.) NAKAI forma *yezoensis* (KITAMURA et HARA) OHWI エゾノコンギク。

⊗ *A. Glehni* FR. SCHM. エゾゴマナ, 高さ1 m内外, 頭花は多数, 房状花序。

⊗ *A. scaber* THUNB. シラヤマギク, 葉は粗歯牙縁房状花序。

Bidens L. センダングサ属, 溝辺路傍等に生ずる1年草。

- { 果実の体部は7~11 mm 芒は2~4, 葉は3~5深裂, 裂片は披針形, 粗鋸齒縁……………タウコギ
- { 果実の体部は4~5 mm 芒は2個, 葉は羽状全裂又は深裂……………エゾノタウコギ

○ *B. radiata* THUILL. var. *pinnatifida* (TURCZ.) KITAM. エゾノタウコギ, 苞は線形。

⊗ *B. tripartita* L. タウコギ, 苞は葉状, 数片, 線状披針形。

Cacalia L. コウモリソウ属, 山地原野等に生ずる多年草。

- { 葉は腎形, 柄の基部は耳状に膨大し茎を抱く……………ミミコウモリ
- { 葉は三角状戟形, 柄の基部耳状とならず, 高さ2 m内外に達す……………ヨブスマソウ

⊗ *C. hastata* L. var. *orientalis* (KITAM.) OHWI ヨブスマソウ, 谷間に多い大形草本。

⊗ *C. auriculata* DC. var. *kamtschatica* (MAXIM.) MATSUMURA ミミコウモリ, 林地や谷間に多い。

Carpesium L. ヤブタバコ属, 山地路傍等に生ずる多年草。

- ⊗ *C. triste* MAXIM. ミヤマヤブタバコ, ガンクビヤブタバコ, 葉は卵状長楕円形。

Centipeda LOUR. トキンソウ属, 耕地に生ずる小形の1年草。

- *C. minima* (L.) A. BR. et ASCH. トキンソウ, 茎は地面に伏し著しく分岐する。

Cephalonoplos NECKER アレチアザミ属, 耕地に良く生ずる直立の多年草。

- ⊗ *Cephalonoplos setosum* (BIEB.) KITAMURA エゾノキツネアザミ, 葉は長楕円状披針形。

Cirsium ADANS. アザミ属, 路傍原野等に生ずる2年生又は多年生大形草本。

- 1 { 葉は羽状多裂, 無毛, 頭花多数, 垂れる……………タカアザミ
葉は羽裂又は無分裂, 有毛……………2
2 { 葉の基部は茎に延下す, 葉は欹刻又は羽裂す……………エゾアザミ
葉の基部は通常抱茎, 葉は羽裂すること殆んどなし……………エゾヤマアザミ

- ⊗ *C. kamschaticum* LEDEB. エゾアザミ, チシマアザミ, 総苞の外中片は披針状線形。

- ⊗ *C. pendulum* FISCH. タカアザミ, 総苞の外片は短, 中片と共に線形。

- *C. heianum* KOIDZ. エゾヤマアザミ, トウノアザミ, 総苞の外片は甚だ短, 卵形, 鋭頭。

Erigeron L. ムカシヨモギ属, 山地又は原野に生ずる1~2年生草本。

- 1 { 舌状花は花筒よりも長く冠毛よりも超出し線形で多数……………2
舌状花は花筒より短, 冠毛より超出せず, 総苞は長さ2.5—4mm……………ヒメムカシヨモギ
2 { 舌状花は細く乾きて内曲し不明瞭, 茎は往々帯赤紫色……………エゾムカシヨモギ
舌状花は扁平, 顕著, 花序は繖房状……………ヒメジヨオン

- *E. acris* L. エゾムカシヨモギ, 茎に粗毛を生ず, 根葉は匍形, 中葉は線状, 長楕円形。

- ⊗ *E. annuus* (L.) PERS. ヒメジヨオン, 茎に粗毛あり, 下葉は卵形—卵状披針形。

- ⊗ *E. canadensis* L. ヒメムカシヨモギ, 下葉は倒披針形, 上葉は線形。

Eupatorium L. フジバカマ属, 原野, 疎林地等に生ずる多年草。

- { 葉は概ね4枚の輪生, 披針状長楕円形……………ヨツバヒヨドリ
葉は対生, 卵状長楕円形……………ヒヨドリバナ

- *E. Glehni* FR. SCHM. ヨツバヒヨドリ, 花は概ね帯紫色, 各所の谷間の草地に多い。

- ⊗ *E. chinense* L. var. *simplicifolium* (MAK.) KITAMURA ヒヨドリバナ, 頭花は白色又は帯紫色。

Gnaphalium L. ハハコグサ属, 路傍耕地等に生ずる1年草。

- ⊗ *G. uliginosum* L. ヒメチチコグサ, エゾノハハコグサ, 全体白綿毛を布く。

Helianthus L. ヒマワリ属, 食用又は観賞用として栽培される多年草。

- *H. tuberosus* L. キクイモ, 根茎の先きは肥厚して食用となる, 花は黄色。

Hieracium L. ミヤマコウゾリナ属, 疎林地, 原野等に生ずる多年草。

- *H. umbellatum* L. var. *japonicum* HARA ヤナギタンポポ, 葉は線状披針形, 花は黄色。

Inula L. オゲルマ属, 路傍, 草地等に生ずる多年草。

- *I. salicina* L. var. *asiatica* KITAMURA カセンソウ, 葉は略披針形, 花は黄色。

Ixeris CASS. ニガナ属, 概ね陽地に生ずる多年草。

- × *I. repens* (L.) A. GRAY. ハマニガナ, 海岸の砂地に生じ, 葉は掌状裂, 花は黄色。

Lactuca L. アキノノゲシ属, 路傍耕地等に生ずる1~2年草。

- { 全株有毛, 葉は卵形乃至3角状卵形, 下葉は時に羽裂……………ヤマニガナ
全株無毛, 葉は披針形乃至狭長楕円形, 概ね羽裂……………アキノノゲシ

- *L. indica* L. var. *laciniata* (O. KUNTZE) HARA アキノノゲシ, 茎は粉白を帯ぶ。

- ⊗ *L. Raddeana* MAXIM. var. *elata* (HEMSL.) KITAM. ヤマニガナ, 茎面に概ね暗紫色の斑紋を生ず。

Leibnitzia CASS. センボンヤリ属, 路傍林縁等に生ずる多年草。

- × *L. Anandria* (L.) NAKAI センボンヤリ, 葉は根生, 花茎には線形の苞葉あり。

Ligularia CASS. メタカラコウ属, 概ね谷間に生ずる多年草。

- *L. Hodgsoni* Hook. f. トウゲブキ, エゾタカラコウ, 葉は大, フキに似る, 黄花。

Matricaria L. シカギク属, 路傍に見られる1年草で海岸の草地, 人家附近等へ生ず。

- { 舌状花冠を欠く, 全形稍小……………コシカギク
{ 舌状花冠あり, 全形稍大……………シカギク

- *M. matricarioides* PORTER コシカギク, オロシヤギク, 葉は2~3回羽状深裂。

- × *M. tetragonosperma* (Fr. SCHM.) HARA et KITAM. シカギク, 葉は再羽状全裂。

Petasites HILL. フキ属, 概ね谷間に生ずる多年草。

- ⊗ *P. japonicus* (S. et Z.) MAXIM. var. *giganteus* (Fr. SCH.) HORT. アキタブキ, オオブキ。

Picris L. コウゾリナ属, 耕地, 路傍, 草地等に生ずる2年草。

- ⊗ *P. japonica* THUNB. コウゾリナ, 葉は倒披針形, ザラツク, 花は黄色。

Senecio L. キオン属, 概ね陽地に群生する多年草, 花は黄色。

- { 葉は披針形乃至卵状長楕円形, 不斉鋸齒縁……………キオン
{ 葉は羽裂, 裂片は1~3対, 柄は基部2耳状を呈す……………ハンゴンソウ

- ⊗ *S. cannabifolius* LESS. ハンゴンソウ, 各所の陽地に普通見られる大形草本。

- × *S. nemorensis* L. キオン, 極く稀に見られる高さ1m内外の草本。

Siegesbeckia L. メナモミ属, 概ね路傍に生ずる1年草。

- × *S. pubescens* (MAK.) MAKINO メナモミ, 全体に粘質密毛あり, 果実是他物につき易い。

Solidago L. アキノキリンソウ属, 原野, 疎林地等に生ずる多年草。

- ⊗ *S. japonica* KITAMURA アキノキリンソウ, 葉は互生, 花は黄色。

Sonchus L. ハチジョウナ属, 耕地路傍等に生ずる1~2年又は多年草。

- { 横走する地下茎あり, 葉は長楕円状披針形, 苞茎, 頭花は径4~5cm……………ハチジョウナ
{ 地下茎なく茎葉は円形の耳あり, 縁辺刺針多し……………オニノゲシ

- *S. asper* (L.) HILL. オニノゲシ, 茎の上部には腺毛を生ず。

- ⊗ *S. brachyotus* DC. ハチジョウナ, カマドガエシの別名ある耕地の有害雑草。

Taraxacum WIGGERS. タンポポ属, 路傍, 人家附近等に多い多年草。

- ⊗ *T. officinale* WEB. セイヨウタンポポ, 総苞の外片は花時反捲す。

MONOCOTYLEDONEAE 単子葉植物

Typhaceae ガマ科

Typha L. ガマ属, 池沼等に生ずる多年草。

- *T. latifolia* L. ガマ, 葉は肥厚, 海綿質, 広線形, 肉穂花序は円柱形密花。

Potamogetonaceae ヒルムシロ科

Potamogeton L. ヒルムシロ属, 池沼等に生ずる多年生水草。

- 1 { 浮水葉あり, 卵状長楕円形, 長さ5~10cm……………オヒルムシロ
{ 浮水葉なし, 沈水葉のみ……………2

- 2 { 沈水葉の巾7~30mm披針形, 基部抱茎……………ヒロハノエビモ
{ 沈水葉の巾4~6mm線形, 細鋸齒縁, 基部時に抱茎……………エビモ

- *P. crispus* L. エビモ, 穂状花序は7~10花, 果実は稍球形, 嘴頭鈍脊。

- *P. natans* L. オヒルムシロ, オオヒルムシロ, 穂状花序は多花, 果実は短嘴。
- *P. perfoliatus* L. ヒロハノエビモ, 穂状花序は稍密生, 果実は斜倒卵形。

Alismataceae オモダカ科

Alisma L. サジオモダカ属, 水辺生の多年草。葉は皆根生。

- *A. Plantago-aquatica* L. var. *orientale* SAMUELS. サジオモダカ, 花序は輪生総状, 多花。

Bambusaceae タケ科

Sasa Makino et SHIBATA ササ属, タケノカワは落ちない, 釧根地区の笹は 1954 年に大部分開花結実し枯死したが 1955 年夏期には 3—10 cm 位の稚苗を認めた。

- 1 { 葉の表面の毛は散生, 裏面の毛は長く且つ多い, 節間, 節, 鞘等皆有毛……………オニミヤコザサ
 - 1 { 葉の表面は無毛, 裏面のみに有毛……………2
 - 2 { 稈鞘共に無毛, 葉は楕円状披針形, 円脚……………クマイザサ
 - 2 { 稈鞘節等の全部又は何れかが有毛……………3
 - 3 { 稈或は節の毛は短かく少し, 鞘は無毛……………4
 - 3 { 稈鞘共に多毛……………6
 - 4 { 稈及び節の毛は後殆んど無毛となる……………ナンブミヤコザサ
 - 4 { 節のみに有毛……………5
 - 5 { 節の毛は短かい……………ニツコウザサ
 - 5 { 節の毛は長くて多い……………ユモトクマイザサ
 - 6 { 鞘は長毛密生, 稈の毛は短, 肩毛は短毛を布く……………オオバザサ
 - 6 { 鞘稈共に短毛密生, 肩毛は無毛の如し……………ヤツガタケザサ
- ⊗ *S. diabolica* KOIDZ. オニミヤコザサ, 標茶経営区内の笹は概ね本種である。
 - × *S. kesensis* KOIDZ. ナンブミヤコ, 白糠経営区のみズナラ林内に生ず。
 - × *S. Makinoi* NAKAI ユモトクマイザサ, 全上, 節の毛が長く著しい。
 - × *S. megaphylla* MAKINO et UCHIDA オオバザサ, 同上, 鞘に長毛を密生している。
 - × *S. nikkoensis* NAKAI ニツコウザサ, 同上, 節の毛は稍密生するが短かい。
 - ⊗ *S. paniculata* MAKINO クマイザサ, 葉裏に毛あるのみで他は皆無毛。
 - × *S. yatsugataakensis* MUROI ヤツガタケザサ, ハケ岳産が Type である。みズナラ林内に生ず。
- Sasamorpha** NAKAI スズタケ属, 節は高まらず。肩毛を欠く。
- × *S. purpurascens* NAKAI スズタケ, 稈は真直, 葉は無毛, 下面帯白色。
 - × *forma subpubescens* NAKAI ウスゲスズ, 葉裏下半部に微毛を生ず。

Gramineae イネ科

Achnatherum P. BEAUV. ハネガヤ属, 林縁路傍等に生ずる多年草。

- *A. peginensis* (HANCE) OHWI ハネガヤ, 高さ 1 m 内外, 穂長 30 cm 内外, 芒は 2—2.5 cm

Agropyron GAERTN. カモジグサ属, 林縁路傍等に生ずる多年草。

- *A. repens* (L.) P. BEAUV. シバムギ, 欧州原産の帰化植物, 匍枝を生ず。

Agrostis L. コヌカグサ属, 路傍林縁等に生ずる多年草。

- *A. palustris* HUDS. コヌカグサ, 茎は叢生, 平滑。

Alopecurus L. スズメノテツポウ属, 耕地路傍等に生ずる 1—2 年草。

- *A. aequalis* SOBOL. var. *amurensis* (KOM.) OHWI スズメノテツポウ。

Beckmannia Host. ミノゴメ属、水湿地に生ずる1~2年草。

- *B. Syzigachne* (Steud.) Fernald. ミノゴメ、茎は株生、平滑、葉は粉緑色、軟弱。

Brachypodium P. Beauv. ヤマカモジグサ属、山地に生ずる多年草。

- *B. sylvaticum* (Huds.) P. Beauv. ヤマカモジグサ、エゾヤマカモジグサ、叢生、有毛。

Bromus L. スズメノチャヒキ属、路傍林縁等に生ずる多年草。

- { 護穎は広披針形、縁に長毛あり、短芒、小穂は淡緑色……………クシロチャヒキ
 { 護穎は狭披針形、細点あり、芒は直立小穂は深緑……………キツネガヤ

- *B. remotiflorus* (Steud.) Ohwi キツネガヤ、芒は長くて護穎の半長或は同長。

- *B. yezoensis* Ohwi クシロチャヒキ、芒は甚だ短かく外苞穎は線形。

Calamagrostis Adans. ノガリヤス属、路傍原野林地等に生ずる多年草。

- 1 { 穂は密花、苞穎は線状披針形或は線形、同長、芒は護穎の背面より生じ基毛は小花より著しく長
 { い……………ヤマアワ
 { 穂は疎花、苞穎は披針形又は狭卵形、基毛は護穎と同長か或は短……………2
 2 { 苞穎は全面に細毛突起ありてザラツク、芒は背面中央下より生じ基毛は護穎より少しく長い或
 { は短かい……………イワノガリヤス
 { 苞穎は竜骨を除き平滑、芒は背面下方より生じ、基毛は護穎より少しく短……………ヒメノガリヤス

- *C. Epigeios* (L.) Roth. ヤマアワ、ホツスガヤに似ているが彼の苞穎は不同長、稍光沢を有し、芒は護穎の先端より出で葉は著しくザラツク。

- × *C. hakonensis* Fr. et Sav. ヒメノガリヤス、匍枝を欠き稈は細い。高さ50 cm内外。

- *C. Langsdorffii* (Link.) Trin. イワノガリヤス、匍枝を生じ稈は稍太く高さ80~150 cmに達す。

Diarrhena Beauv. タツノヒゲ属、林地に於て稍稀に見る多年草。

- *D. japonica* Fr. et Sav. タツノヒゲ、穂は散漫、疎開、枝は絲状。

Elymus L. エゾムギ属、海岸又は山地に生ずる多年草。

- { 稈、葉共に無毛、穂は直立偏側、芒は長さ1~2 cm 海岸生……………ハママギ
 { 稈の節に逆毛を密生す、山地生……………ヤママギ

- × *E. dahuricus* Turcz. ハママギ、匍枝なく高さ1 mに達す、小穂は双生圧着、密。

- var. *villosulus* (Ohwi) Ohwi ヤママギ、茎は稍細く節に逆毛を密生する。

Eragrostis Beauv. スズメガヤ属、路傍、人家附近等に生ずる1年草。

- *E. multicaulis* Steud. ニワホコリ、稈は叢生し穂は纖弱、小穂は小形。

Festuca L. ウシノケグサ属、原野路傍に生ずる多年草。

- { 葉の巾5 mm以内、無芒、苞穎は稍鈍頭、長さ通例3~4 mm……………ヒロハノウシノケグサ
 { 葉の巾6~12 mm 護穎は長芒あり、長さ4~7 mm 背面鋭稜……………オオトボシガラ

- *F. elatior* L. ヒロハノウシノケグサ、葉舌は甚だ短、花序は稍直立。

- ⊗ *F. extremiorientalis* Ohwi オオトボシガラ、葉舌は2~3 mm 截形、花序は疎開點頭。

Glyceria R. Br. ドジョウツナギ属、水湿地に生ずる多年草。

- { 葉舌は薄膜質、長さ巾よりも長く稈の基部は長く倒伏す……………ホソバドジョウツナギ
 { 葉舌は長さ巾よりも短、截頭、稈は直立又は基部少しく斜上……………ヒロハノドジョウツナギ

- ⊗ *G. leptolepis* Ohwi ヒロハノドジョウツナギ、高さ1 m内外、花序は大形、小穂多数。

- *G. natans* Komar. ホソバドジョウツナギ、高さ30 cm内外、花序は稍疎。

Milium L. イブキヌカボ属、谷間の林地に生ずる多年草。

- × *M. effusum* L. イブキヌカボ、軟弱無毛、匍枝は細い、高さ1 m内外、葉舌は白膜質。

Muhlenbergia Steud. ネズミガヤ属、林地林縁等に生ずる多年草。

- *M. longistolon* OHWI オオネズミガヤ, 基部稍膝曲, ネズミガヤに比し大形, 匍枝あり。

Miscanthus ANDERS. ススキ属, 各所の原野に生ずる多年草。

- *M. sinensis* ANDERS. ススキ, 稈は叢生す。

Phalaris L. クサヨシ属, 湿地に多く生ずる多年草。

- *P. arundinacea* L. クサヨシ, 高さ1~2m 穂は稍密花, 無芒。

Phleum L. アワガエリ属, 円錐花序は円柱形をなす, 1~多年草。

- *P. pratense* L. オオアワガエリ, チモシー, 欧州, シベリアに原産する牧草。

Phragmites ADANS. ヨシ属, 至る処の湿地に生ずる多年草。

- *P. communis* TRIN. ヨシ, キタヨシ, アシ, 高さ1~2m 匍枝なし。

Poa L. イチゴツナギ属, 路傍, 草地, 林縁等に生ずる1~2年又は多年草。

- 1 { 内穎の竜骨に圧軟毛あり, 全体軟弱, 葉舌は半月形, 花序は平滑……………スズメノカタビラ
 { 内穎の竜骨は粗渋, 多年草, 小穂は緑色, 護穎は長さ2.5~3mm……………2
 2 { 葉舌は長さ3~5mm, 鈍頭, 花序は疎開, 卵形, 開出……………ヌマイチゴツナギ
 { 葉舌は長さ1~2mm, 半円形一截形, 花序は狭長, 密……………アオイチゴツナギ
 ○ *P. annua* L. スズメノカタビラ, 人家附近に多く生ずる1~2年草である。
 ○ *P. palustris* L. ヌマイチゴツナギ, 根茎は細く短, 稈は平滑。
 ○ *P. viridula* PALIB. アオイチゴツナギ, 前種に似て緑色, 匍枝なく稈は叢生直立。

Setaria BEAUV. エノコログサ属, 耕地路傍等に生ずる1年草。

- { 芒は淡緑色, 葉鞘の縁辺は葉舌と共に有毛……………エノコログサ
 { 芒は黄色, 鞘口は長毛を生じ葉舌は毛列と化す……………キンエノコロ

- *S. pumila* (POIR.) ROEM. et SCHULT. キンエノコロ, 稈の基部分岐, 花序は帯黄金色。

- ⊗ *S. viridis* (L.) BEAUV. エノコログサ, 稈の下部分岐, 花序の中軸に開出毛あり。

Trisetum PERS. カニツリグサ属, 路傍, 林縁等に生ずる多年草。

- *T. sibiricum* RUPE. チシマカニツリ, 稈は叢生, 高さ50cm内外, 護穎の先端は2微齒。

Cyperaceae カヤツリグサ科

Carex L. スゲ属, 路傍, 原野, 山地, 湿地等各所に見られる多年草。

- 1 { 小穂は只1個稈頂に生ず, 稈は群生平滑, 葉は毛管状……………コハリスゲ
 { 小穂は稈頂に2ヶ以上を生ず, 葉は扁平……………2
 2 { 小穂は無梗, 相接して稈頂に生じ1個の穂の如く苞葉を欠く……………3
 { 小穂は有梗又は無梗, 苞葉を有す……………4
 3 { 根茎は長く匍匐す, 小穂は数個, 果胞は狭い翼を有す……………ウスイロスゲ
 { 根茎は短, 稈は叢生, 小穂は多数, 果胞に翼なし……………オオカワズスゲ
 4 { 果胞の口部は膜質, 2齒あるか又は全縁……………5
 { 果胞の口部は硬化し鋭く, 2裂又は2齒, 花柱は3裂, 果は3稜形……………13
 5 { 最下苞は鞘を欠くか或は鱗片状に退化し包茎するのみ, 花柱は3裂……………6
 { 少くとも最下苞は鞘を有す, 花柱は2~3裂……………9
 6 { 果胞は扁平又は扁3稜形, 葉の巾3mm内外, 湿地生で著しく叢生す……………ヒラギシスゲ
 { 果胞は扁平ならず, 雌小穂は1~15cm……………7
 7 { 湿地生, 葉の巾4~8mm 稈稍太く直立, 雌小穂は3~10cm……………カサスゲ
 { 林地生, 葉の巾2~4mm, 稈は直立稍軟, 雌小穂は1~3cm……………8

- 8 { 雌小穂は有梗，果胞は漸次細まり長嘴となる，柱頭は長く細く宿存す……………ヒゴクサ
 { 雌小穂は通例無梗，果胞は著しくふくらみ稍急に短嘴となる，柱頭は稍短かく果時には脱落す
 ………………エナシヒゴクサ
 9 { 果は扁平ならず，上端に環状又は嘴状の附属体あり，果胞は倒卵形，口部は2小歯を有す，柱頭
 { は3個……………アオスゲ
 { 果は附属体を欠く……………10
 10 { 果胞は扁3稜形，軟毛を布く……………シヨウジヨウスゲ
 { 果胞は扁平ならず……………11
 11 { 葉の巾広く1~3 cm，果胞は3稜形，楕円形，無毛……………タガネソウ
 { 葉の巾狭く3 mm 内外，果胞は有毛……………12
 12 { 果胞は倒卵円形，不明3稜形，先端に嘴又は附属体なし……………ヒエスゲ
 { 果胞は扁3稜倒卵形，多肋，先端は短嘴をなす……………ヒカゲスゲ
 13 { 全体無毛，葉の巾8~15mm，湿地生，大形……………オオカサスゲ
 { 葉舌，果胞は常に有毛，葉の巾3~6 mm，林地生……………アカンカサスゲ
 ○ *C. aphanolepis* FR. et SAV. エナシヒゴクサ，匍枝あり，葉の巾2~4 mm，果胞は鱗片より著
 しく長い。

- *C. Augustinowiczii* MEINSH. ヒラギシスゲ，ヤチボウズ，密に叢生，葉巾2~4 mm
 ○ *C. blepharicarpa* FRANCH. シヨウジヨウスゲ，稈は鈍稜ありて粗澁，果胞は紡錘形，有毛。
 ○ *C. breviculmis* R. BR. アオスゲ，通例匍枝なし，稈は叢生，全形短小。
 ○ *C. disparata* BOOTT. カサスゲ，長き匍枝あり，稈稍太く葉巾4~8 mm
 ○ *C. drymophila* TURCZ. var. *abbreviata* OHWI アカンカサスゲ，匍枝あり，基部の鞘は無葉身。
 ⊗ *C. hakonensis* FR. et SAV. コハリスゲ，群生，稈は細く平滑，葉は毛管状。
 ○ *C. japonica* THUNB. ヒゴクサ，匍枝あり，葉巾3~4 mm，下面小しく粉白。
 ○ *C. lanceolata* BOOTT. ヒカゲスゲ，匍枝なし，葉はザラツク，小穂は3~6個。
 ○ *C. longerostrata* C. A. MEY. ヒエスゲ，マツマエスゲ，雌穂は1~2，鞘は速かに繊維化。
 ○ *C. pallida* C. A. MEY. ウスイロスゲ，エゾカワズスゲ，根茎は長い，稈は粗澁，鋭稜あり。
 ○ *C. rhyneophysa* C. A. MEY. オオカサスゲ，匍枝あり，全体強剛，小穂は太く直立。
 × *C. siderosticta* HANCE タガネソウ，細長き匍枝あり，葉の巾1~3 cm
 ○ *C. stipata* MUEHL. オオカワズスゲ，稈は稍叢生，鋭稜，稈上は甚だ粗澁。

Cyperus L. カヤツリグサ属，湿地，耕地等に生ずる1年草。

- *C. orthostachys* FR. et SAV. ウシクグ，茎は3稜形，株生，

Eleocharis R. BR. ハリイ属，湿地生多年草。

- *E. mamillata* LINDB. f. var. *cyclocarpa* KITAGAWA オオヌマハリイ，長い匍枝を有す。

Scirpus L. ホタルイ属，水湿地に生ずる多年草。

- 1 { 稈はイの如く円く太く尋常葉を欠く，花序は側生状を呈す……………フトイ
 { 稈は鈍3稜形，尋常葉を有す，花序は頂生又は側生……………2
 2 { 花序は頂生，小穂は帯黒灰色，狭卵形，果の刺針は5~6……………クロアブラガヤ
 { 花序は頂生或は側生，小穂は赤褐色，稍円形，果の刺針は6個……………エゾアブラガヤ
 ○ *S. orientalis* OHWI クロアブラガヤ，短かい匍枝を生ず。
 ○ *S. Wichurai* BOCKLER. forma *borealis* OHWI エゾアブラガヤ，匍枝を欠く。
 ○ *S. Tabernaemontani* GMEL. フトイ，根茎は太く横走，基部の鞘は筒形。

Commelinaceae ツククサ科

Commelina L. ツククサ属, 耕地, 路傍等に生ずる1年草。

- ⊗ *C. communis* L. ツククサ, 葉は卵状披針形, 花は青紫色。

Araceae サトイモ科

Arisaema MART. テンナンシヨウ属, 林地に生ずる多年草, 地下に球茎あり。

- ⊗ *A. angustatum* FR. et SAV. var. *peninslae* (NAKAI) NAKAI コウライテンナンシヨウ, 茎は液質。

Juncaceae イグサ科

Juncus L. イグサ属, 概ね湿地に生ずる多年草, 稀に1年草。

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1 | { | 花は小苞を欠く, 茎は円く葉は扁平なる円筒形……………アオコウガイゼキシヨウ | |
| | | 花は小苞を有す……………2 | |
| 2 | { | 尋常葉あり, 花序は頂生……………3 | |
| | | 尋常葉なく茎の基部に鱗状葉あり, 花序は偏側生……………4 | |
| 3 | { | 1年草, 蒴は3室, 葉状苞は花序より短い……………ヒメコウガイゼキシヨウ | |
| | | 多年草, 蒴は1室, 葉状苞は花序より長い……………クサイ | |
| 4 | { | 蒴は3室, 緑褐色, 雄蕊は3, 稀に6……………イ | |
| | | 蒴は1室, 3隔膜あり, 葉色, 雄蕊は6……………エゾホソイ | |

- ⊗ *J. bufonius* L. ヒメコウガイゼキシヨウ, 茎は叢生, 円く細し。
- ⊗ *J. effusus* L. var. *decipiens* BUCH. イ, イグサ, 蒴は卵形又は橢円形, 種子は斜倒卵形。
 forma gracilis BUCH. ヒメイ, イに比し全体纖小なるもの。
- *J. filiformis* L. エゾホソイ, リシリイ, 蒴は長橢円形, 種子は橢円形。
- ⊗ *J. papillosus* FR. et SAV. アオコウガイゼキシヨウ, 高さ20~30cm, 2~3個の葉あり。
- ⊗ *J. tenuis* WILLD. クサイ, 根茎は短, 茎は叢生, 円し。

Luzula DC. スズメノヤリ属, 山地に生ずる多年草。

- *L. multiflora* LEJ. ヤマスズメノヒエ, 高さ10~20cm位, 根葉は10cm内外。

Liliaceae ユリ科

Allium L. ネギ属, 谷間の林地に生ずる多年草。

- ⊗ *A. victorialis* L. var. *platyphyllum* (HULT.) MAKINO ギョウジャニンニク, 強臭を有す。

Asparagus L. クサスギカズラ属, 原野に生ずる多年草。

- *A. schoberioides* KUNTH. キジカクシ, 葉状枝は線形, 果実は球形, 赤熟。

Cardiocrinum MAKINO ウバユリ属, 谷間の林地に生ずる大形の多年草。

- ⊗ *C. Glehni* MAKINO オオウバユリ, 葉は長柄, 広卵心形。

Convallaria L. スズラン属, 乾燥性の原野, 林地等に生ず。

- ⊗ *C. Keiskei* MIQ. スズラン, キミカゲソウ, 葉は2枚, 相抱く, 花に芳香あり。

Disporum SALISB. チゴユリ属, 概ね林地に生ずる多年草。

- × *D. sessile* DON ホウチャクソウ, 高さ30~50cm, 葉は長橢円形。

Hemerocalis L. ワスレグサ属, 原野に生ずる多年草。

- *H. Middendorffii* TRAUTV. et MEY. エゾゼンテイカ, 花茎は直立, 50cm内外, 花は橙黄色。

Hosta TRATT. ギボウシ属, 原野, 水湿地等に生ずる多年草。

- *H. rectifolia* NAKAI タチギボウシ、葉は長柄、長楕円状披針形、花は帯紫色。

Lilium L. ユリ属、林地、原野等に生ずる多年草。

- ⊗ *L. medeoloides* A. GRAY クルマユリ、葉は輪状に叢生、卵状披針形、花は橙赤色。

Maianthemum WEBER マイズルソウ属、稍乾燥性の林地に多い多年草。

- ⊗ *M. dilatatum* (WOOD.) NELS. et MACBR. マイズルソウ、高さ10~20 cm 無毛、果実は球形。

Polygonatum ADANS. アマドコロ属、原野、林地等に生ずる多年草。

- ⊗ *P. odoratum* (MILL.) DRUCE var. *Maximowiczii* (FR. SCHM.) KOIDZ. オオアマドコロ。

Smilacina DESF. ユキザサ属、概ね林地に生ずる多年草。

- ⊗ *S. japonica* A. GRAY ユキザサ、茎は有毛、花序は頂生、果実は球形。

Trillium L. エンレイソウ属、林地に生ずる多年草。

- ⊗ *T. kamtschaticum* PALL. オオバナノエンレイソウ、葉は3個輪生、卵状菱形。

Veratrum L. シュロソウ属、谷間の林地に生ずる多年草。

- ⊗ *V. grandiflorum* (MAXIM.) LOESN. f. バイケイソウ、高さ1~2 m、葉は広楕円形乃至長楕円形。

Orchidaceae ラン科

Epipactis R. BR. カキラン属、原野、疎林地等に生ずる直立の多年草。

- × *E. papillosa* FR. et SAV. エゾスズラン、アオスズラン、花序は茎と共に褐色縮毛状突起あり。

Gastrodia R. BR. オニノヤガラ属、葉緑のない腐生植物。

- × *G. elata* BLUME オニノヤガラ、茎は黄赤色、円柱状、膜質鱗片あり。

Goodyera R. BR. シュスラン属、着生又は地上生の多年草。

- × *G. pendula* MAXIM. ツリシュスラン、樹幹又は岩上に生ず、花は帯褐白色、半開。

Gymnadenia R. BR. テガタチドリ属、林地内に稀に見る多年草。

- × *G. cucullata* RICH. ミヤマモジズリ、茎は細く10~20 cm、鱗片葉は少数、葉は2枚、開出。

Liparis L. C. RICH. クモキリソウ属、地上生又は着生の多年草、葉は少数。

- × *L. Krameri* FR. et SAV. ジガバチソウ、葉は2枚、卵形、長さ3~8 cm、花茎は8~20 cm

Orchis L. ハクサンチドリ属、地上生又は着生の多年草。

- × *O. curtipes* OHWI チャボチドリ、本種は1953年の8月22日に採集したものに大井博士が国立科学博物館研究報告34号に新種として発表したもので樹幹にホテイシダと共に着生していたものである。

- × *O. cyclochila* (FR. et SAV.) MAXIM. カモメラン、根生葉は1個、茎は無葉、花は淡紅色。

Perularia LINDL. トンボソウ属、疎林地に生ずる多年草。

- P. ussuriensis* (Regel) SCHLTR. トンボソウ、葉は茎の下部に相接して2枚とその上に数枚の鱗片葉あり。

Platanthera L. C. RICH. ツレサギソウ属、山地、原野等に生ずる多年草。

{ 茎は細く中央以下に狭長楕円形乃至線状長楕円形の葉1枚あり……………ホソバキソチドリ
 { 茎は太く葉は1~3枚、下葉は倒卵狭長楕円形、上葉は漸次小形……………オオヤマサギソウ

- × *P. sachalinensis* FR. SCHM. オオヤマサギソウ、花序は10~30 cm、密花、苞は通常花より長い。

- × *P. tipuloides* LINDL. ホソバノキソチドリ、花序は4~6 cm、稍密花、苞は子房と略同長。

Spiranthes RICH. ネジバナ属、路傍、原野等に生ずる多年草。

- S. sinensis* AMES. ネジバナ、高さ10~40 cm、上部鱗葉を生じ葉は概ね根生、線形乃至狭披針形、花序は5~15 cm、茎の上部と共に白毛を布く。

Pl. I.

1



× 0.8

ミズナラ，滋賀県武奈ヶ岳産
(第5図，1参照)

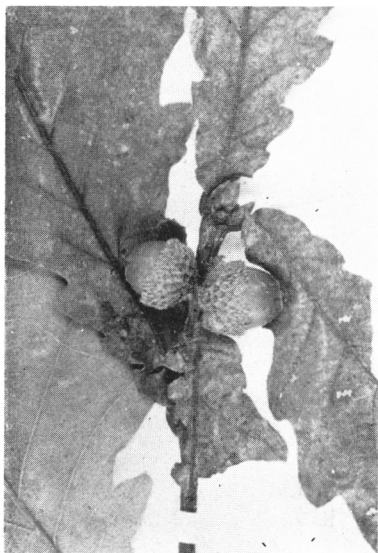
2



× 0.7

ミズナラ，北海道紋別郡滝ノ上産
(第5図，2参照)

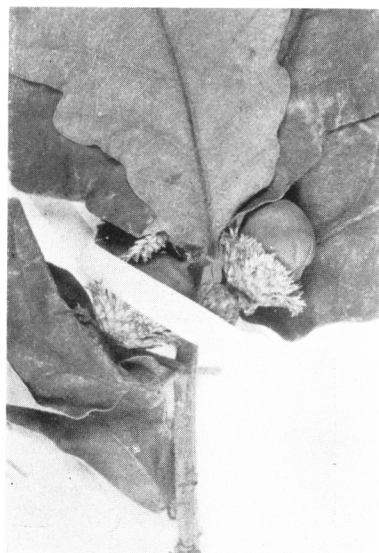
3



× 0.7

ミズナラ，北海道根室，武佐産
(第5図，3参照)

4



× 0.8

雄種形，北海道根室西別産
(第5図，4参照)

Pl. II.

1



× 0.7

雄種形, 北海道根室西別産

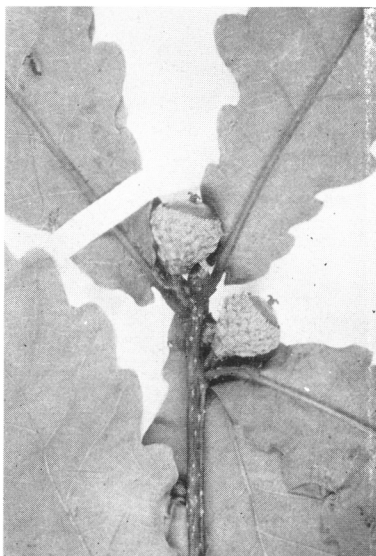
2



× 0.7

カシワ, 北海道根室西別産 (第5図, 5参照)

3



× 0.6

モンゴリナラ, 北海道根室西別産
(第5図, 7参照)

4



× 0.6

Quercus nipponica Komz. の形
北海道根室, 西別産 (第5図, 6参照)

学 名 索 引

A

Abies	43
Abietaceae	43
Acanthopanax	58
Acer	56
Aceraceae	55
Achillea	64
Achnatherum	67
Aconitum	49
Actaea	49
Actinidia	57
Actinidiaceae	57
Adenocaulon	64
Adenophora	63
Adiantum	42
Agastache	61
Agrimonia	52
Agropyron	67
Agrostis	67
Alisma	67
Alismataceae	67
Allium	71
Alnus	44
Alopecurus	67
Amaranthaceae	48
Amaranthus	48
Amphicarpaea	53
Anacardiaceae	55
Anaphalis	64
Anemone	49
Angelica	58
Aquilegia	49
Arabis	51
Araceae	71
Araliaceae	58
Aralia	58
Aretium	64
Arisaema	71

Artemisia	64
Aruncus	52
Asclepiadaceae	60
Asparagus	71
Asperula	62
Aster	64
Athyrium	42

B

Balsaminaceae	56
Bambusaceae	67
Beckmannia	68
Berberidaceae	50
Betula	45
Betulaceae	44
Bidens	64
Boehmeria	46
Bromus	68
Brachypodium	68
Bupleurum	59
Buxaceae	55

C

Cacalia	64
Calamagrostis	68
Callitrichaceae	54
Callitriche	55
Calystegia	60
Campanulaceae	63
Cannabis	46
Caprifoliaceae	63
Capsella	51
Cardamine	51
Cardiocrinum	71
Carex	69
Carpesium	64
Carpinus	45
Caryophyllaceae	48
Caulophyllum	50

Celastraceae	55
Celastrus	55
Centipeda	65
Cephalonoplos	65
Cerastium	48
Cercidiphyllaceae	49
Cercidiphyllum	49
Chelidonium	50
Chenopodiaceae	48
Chenopodium	48
Chloranthaceae	43
Chloranthus	43
Chrysosplenium	51
Cieuta	59
Cimicifuga	50
Circaea	58
Cirsium	65
Clematis	50
Clinopodium	61
Codonopsis	63
Coelopleurum	59
Commelina	71
Commelinaceae	71
Compositae	64
Coniogramme	42
Conioselinum	59
Convolvulaceae	60
Convallaria	71
Coptidipteris	42
Cornaceae	59
Cornopteris	42
Cornus	59
Corydalis	50
Crassulaceae	51
Crataegus	52
Cruciferae	50
Cryptotaenia	59
Cucubalus	48
Cynanchum	60
Cyclophorus	42
Cyperaceae	69
Cyperus	70

D

Diarrhena	68
Disporum	71
Dryopteris	42

E

Eleocharis	70
Elsholtzia	61
Elymus	68
Epilobium	58
Epipactis	72
Equisetaceae	41
Equisetum	41
Eragrostis	68
Ericaceae	59
Erigeron	65
Euonymus	55
Eupatorium	65

F

Fagaceae	45
Festuca	68
Filipendula	52
Fragaria	52
Fraxinus	60

G

Galeopsis	61
Galium	62
Gastrodia	72
Gentianaceae	60
Geraniaceae	54
Geranium	54
Geum	52
Glehnia	59
Glyceria	68
Gnaphalium	65
Goodyera	72
Gramineae	67
Guttiferae	57

Gymnadenia72

H

Halenia60

Helianthus65

Hemerocalis71

Heracleum59

Hieracium65

Hosta71

Humulus46

Hydrangea51

Hypericum57

I

Impatiens56

Inula65

Ixeris65

J

Juglandaceae44

Juglans44

Juncaceae71

Juncus71

K

Kalopanax58

Kochia48

L

Labiatae60

Lactuca65

Lamium61

Laportea46

Lathyrus53

Leguminosae53

Leibnitzia66

Lepisorus42

Leptorumohra42

Lespedeza53

Leucothoe59

Ligularia66

Ligusticum59

Liliaceae71

Lilum72

Linaria62

Liparis72

Lisimachia60

Lobelia63

Lonicera63

Loranthaceae46

Luzula71

Lycopodiaceae41

Lycopodium41

Lycopus61

Lythraceae57

Lythrum57

M

Maackia53

Magnolia50

Magnoliaceae50

Maianthemum72

Malus52

Matricaria66

Matteuccia42

Mazus62

Melandrum48

Mentha61

Milium68

Mimulus62

Miscanthus69

Moehringia48

Moraceae46

Morus46

Muhlenbergia68

N

Nuphar49

Nymphaeaceae49

Nymphaea49

O

Oenothera58

Oenotheraceae57

Oleaceae	60
Onoclea	42
Orchidaceae	72
Orchis	72
Osmorhiza	59
Osmunda	41
Osmundaceae	41
Ostrya	45
Oxalidaceae	54
Oxalis	54

P

Pachysandra	55
Papaveraceae	50
Patrinia	63
Pedicularis	62
Pentarrhizidium	42
Perularia	72
Petasites	66
Phalaris	69
Phellodendron	54
Phleum	69
Phragmites	69
Phryma	62
Phrymaceae	62
Pierasma	54
Pieris	66
Pilea	46
Plantaginaceae	62
Plantago	62
Platanthera	72
Pleurospermum	59
Poa	69
Polygonaceae	46
Polygonatum	72
Polygonum	46
Polypodiaceae	42
Polypodium	42
Polystichum	43
Populus	43
Portulaca	48
Portulacaceae	48

Potamogetonaceae	66
Potamogeton	66
Potentilla	52
Primula	60
Primulaceae	60
Prunus	52
Pteridium	43
Pyrola	59
Pyrolaceae	59

Q

Quercus	45
---------------	----

R

Ranunculaceae	49
Ranunculus	50
Rhamnaceae	56
Rhamnus	56
Rhododendron	59
Rhus	55
Rorippa	51
Rosaceae	52
Rosa	53
Rubiaceae	62
Rubus	53
Rumex	48
Rumohra	43
Rutaceae	54

S

Sagina	48
Salicaceae	43
Salix	44
Sambucus	63
Sanguisorba	53
Sanicula	59
Sasa	67
Sasamorpha	67
Saxifraga	51
Saxifragaceae	51
Schisandra	50
Schizophragma	51

Seirpus	70
Scrophulariaceae	62
Scutellaria	61
Sedum	51
Senecio	66
Setaria	69
Siegesbeckia	66
Simarubaceae	54
Smilacina	72
Solanaceae	62
Solanum	62
Solidago	66
Sonchus	66
Sorbaria	53
Sorbus	53
Spergula	48
Spiraea	53
Spiranthes	72
Stachys	62
Staphylea	55
Staphyleaceae	55
Stellaria	49
Styracaceae	60
Styrax	60
Syringa	60

T

Taraxacum	66
Taxaceae	43
Taxus	43
Teuerium	62
Thalictrum	50

Thelypteris	43
Tilia	56
Tiliaceae	56
Torilis	59
Trifolium	54
Trillium	72
Trisetum	69
Typha	66
Typhaceae	66

U

Ulmaceae	45
Ulmus	45
Umbelliferae	58
Urtica	46
Urticaceae	46

V

Valerianaceae	63
Veratrum	72
Veronica	62
Viburnum	63
Vicia	54
Viola	57
Violaceae	57
Viseum	46
Vitaceae	56
Vitis	56

W

Waldsteinia	53
Woodsia	43

和 名 索 引

ア

アオイチゴツナギ	69
アオコウガイゼキショウ	71
アオスゲ	70
アオスズラン	72
アオダモ	60
アオビユ	48
アオミズ	46
アカダモ	46
アカツメクサ	54
アカバナヒツジグサ	49
アカミノルイヨウシヨウマ	49
アカンカサスゲ	70
アキカラマツ	50
アキタブキ	66
アキノウナギツカミ	47
アキノキリンソウ	66
アキノゲシ	65
ア　　サ	46
ア　　サ　　ダ	45
ア　　シ	69
アヅキナシ	53
アマニユウ	58

イ

イ	71
イ　　グ　　サ	71
イ　　ケ　　マ	60
イシミカワ	47
イタチジソ	61
イ　　チ　　イ	43
イチゲフウロ	54
イツボンワラビ	42
イヌエンジュ	53
イヌガンソク	42
イヌゴマ	62
イヌコリヤナギ	44
イヌシロネ	61

イヌタデ	47
イヌツルウメモドキ	55
イヌトウバナ	61
イヌホウズキ	62
イブキヌカボ	68
イワアカバナ	58
イワオモダカ	42
イワガネゼンマイ	42
イワガラミ	52
イワシロイノデ	43
イワデンダ	43
イワノガリヤス	68

ウ

ウシクグ	70
ウシハコベ	49
ウスイロスゲ	70
ウスゲスズ	67
ウスバヤブマメ	53
ウダイカンバ	45
ウ　　ド	58
ウマノミツバ	59
ウラジロタデ	47
ウンラン	62

エ

エゾアザミ	65
エゾアジサイ	51
エゾアブラガヤ	70
エゾイチゴ	53
エゾイヌゴマ	62
エゾイラクサ	46
エゾウコギ	58
エゾオオサクラソウ	60
エゾオオバセンキュウ	58
エゾオオヤマハコベ	49
エゾカラマツ	50
エゾカワズスゲ	70
エゾカワラマツバ	63

エゾクサイチゴ	52
エゾクロクモソウ	51
エゾゴマナ	64
エゾサンザシ	52
エゾシヤクナゲ	59
エゾシヨウマ	50
エゾシロネ	61
エゾスズラン	72
エゾゼンテイカ	71
エゾタカラコウ	66
エゾタチカタバミ	54
エゾタツナミソウ	61
エゾツルキンバイ	52
エゾトリカブト	49
エゾナミキソウ	62
エゾニワトコ	63
エゾノウワミズザクラ	53
エゾノカワジサ	62
エゾノカワヤナギ	44
エゾノキツネアザミ	65
エゾノキヌヤナギ	44
エゾノコリンゴ	52
エゾノコンギク	64
エゾノシシウド	59
エゾノシモツゲソウ	52
エゾノシラカンバ	45
エゾノタウコギ	64
エゾノタチツボスミレ	57
エゾノハハコグサ	65
エゾノバツコヤナギ	44
エゾノミズタデ	47
エゾノヤマネコヤナギ	44
エゾノレンリソウ	53
エゾハタザオ	51
エゾハツカ	61
エゾハンノキ	44
エゾフスマ	49
エゾホザキナナカマド	53
エゾホソイ	71
エゾミソハギ	57
エゾムカシヨモギ	65
エゾモミジイタヤ	56

エゾヤマアザミ	65
エゾヤマオダマキ	50
エゾヤマカモジグサ	68
エゾヤマザクラ	53
エゾヤマナラシ	44
エゾヤマハギ	53
エナシヒゴクサ	70
エノコログサ	69
エビモ	66

オ

オウレンシダ	42
オオアマドコロ	72
オオアワガエリ	69
オオイタドリ	47
オオイヌタデ	47
オオウバユリ	71
オオカサスゲ	70
オオカサモチ	59
オオカメノキ	63
オオカワズスゲ	70
オオダイコンソウ	52
オオタカネバラ	53
オオツメクサ	48
オオツリバナ	55
オオトボシガラ	68
オオニワヤナギ	47
オオヌマハリイ	70
オオネズミガヤ	69
オオネバリタデ	47
オオバコ	62
オオバザサ	67
オオバセンキユウ	58
オオバタチツボスミレ	57
オオハナウド	59
オオバナノエンレイソウ	72
オオバナノヤエムグラ	63
オオバナヨツバムグラ	63
オオバボダイジュ	57
オオヒルムシロ	67
オオブキ	66
オオモミジ	56

オオヤマオダマキ	50
オオヤマサギソウ	72
オオヤマザクラ	53
オオヤマフスマ	48
オオヨモギ	64
オオワタヨモギ	64
オオトラノオ	60
オクエゾシラカンバ	45
オクエゾスギナ	41
オシダ	42
オシヤグジデンド	42
オトギリソウ	57
オトコエシ	63
オトコヨモギ	64
オドリコソウ	61
オニウコギ	58
オニグルミ	44
オニシモツケ	52
オニツルウメモドキ	55
オニノゲシ	66
オニノヤガラ	72
オニミツバ	59
オニミヤコザサ	67
オノエヤナギ	44
オヒヨウ	46
オヒルムシロ	67
オミナエシ	63
オロシヤギク	66
オンコ	43

カ

カサスゲ	70
カシワ	45
カセンソウ	65
カタバミ	54
カツラ	49
ガマ	66
カモメラン	72
カラコギカエデ	56
カラハナソウ	46
カラフトダイコンソウ	52
カラフトニンジン	59

カワミドリ	61
ガングビヤブタバコ	65

キ

キオン	66
キクイモ	65
キジカクシ	71
キジムシロ	52
キタコブシ	50
キタヨシ	69
キツネガヤ	68
キツネノボタン	50
キツリフネ	56
キミカゲソウ	71
ギョウジャニンニク	71
キンエノコロ	69
キンミズヒキ	52

ク

クサイ	71
クサコアカソ	46
クサソテツ	42
クサノオウ	50
クサヨシ	69
クサレダマ	60
クジャクシダ	42
クシロチヤヒキ	68
クマイザサ	67
クマイチゴ	53
クリンソウ	60
クルマバソウ	62
クルマバナ	61
クルマユリ	72
クルマムグラ	63
クロアブラガヤ	70
クロウメモドキ	56
クロビイタヤ	56

ケ

ケナシイワアカバナ	58
ケニシキギ	55

ケフシグロ	48
ケヤマウコギ	58
ケヤマハンノキ	44
ゲンノシヨウコ	54

コ

コウゾリナ	66
コウヤワラビ	42
コウライテンナンシヨウ	71
コキンバイ	53
コシアブラ	58
ゴシカギク	66
ゴシロネ	61
コヌカグサ	67
コハコベ	49
コバノトネリコ	60
コハリスゲ	70
コブニレ	46
ゴボウ	64
ゴンゼツ	58
コンロンソウ	51

サ

サジオモダカ	67
サナエタデ	47
サラシナシヨウマ	50
サルナシ	57
サワギキヨウ	63
サワシバ	45

シ

シウリザクラ	53
シオガマギク	62
シカギク	66
ジガバチソウ	72
シナノキ	57
シノブカグマ	43
シバムギ	67
ジユウモンジシダ	43
シヨウジヨウスゲ	70
シラオイハコベ	49

シラネワラビ	42
シラヤマギク	64
シロザ	48
シロツメクサ	54
シロネ	61
シロバナシヤクナゲ	59
ジンヨウイチヤクソウ	59

ス

スカシタゴボウ	51
スギナ	41
ススキ	69
スズタケ	67
スズメノカタビラ	69
スズメノテツボウ	67
スズラン	71
スベリヒユ	48
スミレ	57

セ

セイヨウタンポポ	66
セイヨウノコギリソウ	64
センノキ	58
センボンヤリ	66

ソ

ソバカズラ	47
-------	----

タ

ダイコンソウ	52
ダイモンジソウ	51
タウコギ	64
タカアザミ	65
タガネソウ	70
ダケカンバ	45
タケシマヤマブドウ	56
タチギボウシ	72
タツノヒゲ	68
タニタデ	58
タニソバ	47
タラノキ	58

チ

チシマアザミ	65
チシマオドリコ	61
チシマカニツリ	69
チトセバイカモ	50
チモシー	69
チヤボチドリ	72
チヨウセンゴミシ	50
チヨウセンヤマナラシ	44

ツ

ツキミセンノウ	48
ツタウルシ	55
ツボスミレ	57
ツメクサ	48
ツユクサ	71
ツリガネニンジン	63
ツリシユスラン	72
ツリバナ	55
ツリフネソウ	56
ツルアジサイ	51
ツルネコノメソウ	51

ト

トウゲブキ	66
トウノアザミ	65
トキワハゼ	62
トキンソウ	65
トクサ	41
ドクゼリ	59
トドマツ	43
トモエソウ	57
ドロノキ	44
トンボソウ	72

ナ

ナガバギシギシ	48
ナガバツメクサ	49
ナガボノシロワレモコウ	53
ナガミノツルケマン	50
ナギナタコウジユ	61

ナズナ	51
ナナカマド	53
ナミキソウ	62
ナライシダ	42
ナンテンハギ	54
ナンバンハコベ	48
ナンブミヤコ	67

ニ

ニガキ	54
ニガクサ	62
ニツコウザサ	67
ニツコウシダ	43
ニワホコリ	68
ニウヤナギ	47

ヌ

ヌマイチゴツナギ	69
----------	----

ネ

ネコヤナギ	44
ネジバナ	72
ネバリタデ	47
ネムロコウホネ	49
ネムロブシダマ	63

ノ

ノコギリソウ	64
ノダイオウ	48
ノブキ	64
ノミノフスマ	49
ノリウツギ	51

ハ

バアソブ	63
ハイキンボウゲ	50
バイケイソウ	72
ハウチワカエデ	56
ハエドクソウ	62
ハクウンボク	60
ハクモウイノデ	42
ハシドイ	60

ハチジョウナ	66
ハツカ	61
バツコキヌヤナギ	44
ハナイカリ	60
ハナタデ	47
ハネガヤ	67
ハハキギ	48
ハマニガナ	65
ハマフウロ	54
ハマボウフウ	59
ハナムギ	68
ハリギリ	58
ハルタデ	47
ハルニレ	46
ハンゴンソウ	66

ヒ

ヒエスゲ	70
ヒカゲスゲ	70
ヒゴクサ	70
ヒメイ	71
ヒメイチゲ	49
ヒメコウガイゼキショウ	71
ヒメシダ	43
ヒメジヨオン	65
ヒメシロネ	61
ヒメスイバ	48
ヒメスギラン	41
ヒメチチコグサ	65
ヒメナミキ	61
ヒメノガリヤス	68
ヒメムカシヨモギ	65
ヒヨドリバナ	65
ヒラギシスゲ	70
ヒロハウラジロヨモギ	64
ヒロハツリバナ	55
ヒロハノウシノケグサ	68
ヒロハノエビモ	67
ヒロハノキハダ	54
ヒロハノドジョウツナギ	68
ヒロハハナヒリノキ	59
ヒロハハンノキ	45

ヒロハヒルガオ	60
---------	----

フ

フィリミヤマスミレ	57
フシグロ	48
フタリシズカ	43
フツキソウ	55
フトイ	70

ヘ

ベニヤマザクラ	53
ヘビノネゴザ	42

ホ

ホウチャクソウ	71
ホウノキ	50
ホザキシモツケ	53
ホザキナナカマド	53
ホソバイラクサ	46
ホソバクサフジ	54
ホソバノトウゲシバ	41
ホソバドジョウツナギ	68
ホソバノキソチドリ	72
ホソバノキリンソウ	51
ホタルサイコ	59
ホテイシダ	42

マ

マイヅルソウ	72
マカンバ	45
マツマエスゲ	70
マユミ	55
マルバアカソ	46
マルバシモツケ	53
マルバトウキ	59

ミ

ミズキ	59
ミズタマソウ	58
ミズドクサ	41
ミズナラ	45
ミズハコベ	55

ミゾホウズキ	62
ミゾソバ	47
ミチヤナギ	47
ミツバ	59
ミツバウツキ	55
ミツバフウロ	54
ミツバベンケイソウ	51
ミツモトソウ	52
ミノゴメ	68
ミミコウモリ	64
ミミナグサ	48
ミヤマガマズミ	63
ミヤマザクラ	52
ミヤマタニタデ	58
ミヤマトウバナ	61
ミヤマノキシノブ	42
ミヤマハコベ	49
ミヤマハンシヨウツル	50
ミヤマハンノキ	44
ミヤマベニシダ	42
ミヤママタタビ	57
ミヤマムグラ	63
ミヤマモジズリ	72
ミヤマヤブタバコ	65
ミヤマワラビ	43

ム

ムカゴイラクサ	46
ムシカリ	63
ムラサキツメクサ	54

メ

メシダ	42
メダラ	58
メナモミ	66
メマツヨイグサ	58

モ

モイワシヤジン	63
モイワボダイジュ	57
モンゴリナラ	45

ヤ

ヤチダモ	60
ヤチハンノキ	44
ヤチボウズ	70
ヤツガタケザサ	67
ヤドリギ	46
ヤナギタデ	47
ヤナギタンポポ	65
ヤナギラン	58
ヤブジラミ	59
ヤブニンジン	59
ヤマアワ	68
ヤマウルシ	55
ヤマカモジグサ	68
ヤマグワ	46
ヤマクルマバナ	61
ヤマスズメノヒエ	71
ヤマドリゼンマイ	41
ヤマニガナ	65
ヤマハタザオ	51
ヤマハナソウ	51
ヤマハハコ	64
ヤマブキシヨウマ	52
ヤマブドウ	56
ヤマムギ	68
ヤマモミジ	56
ヤマヨモギ	64

ユ

ユキザサ	72
ユモトクマイザサ	67
ユモトマユミ	55

ヨ

ヨシ	69
ヨツバヒヨドリ	65
ヨブスマソウ	64

リ

リシリイ	71
------	----

ル

ルイヨウシヨウマ	49
----------	----

ルイヨウボタン.....50

ワ

ワタドロ.....44

ワラビ.....43